2025年9月期 第1四半期

決算説明

株式会社エアトリ
東証プライム：6191
2025/2/14

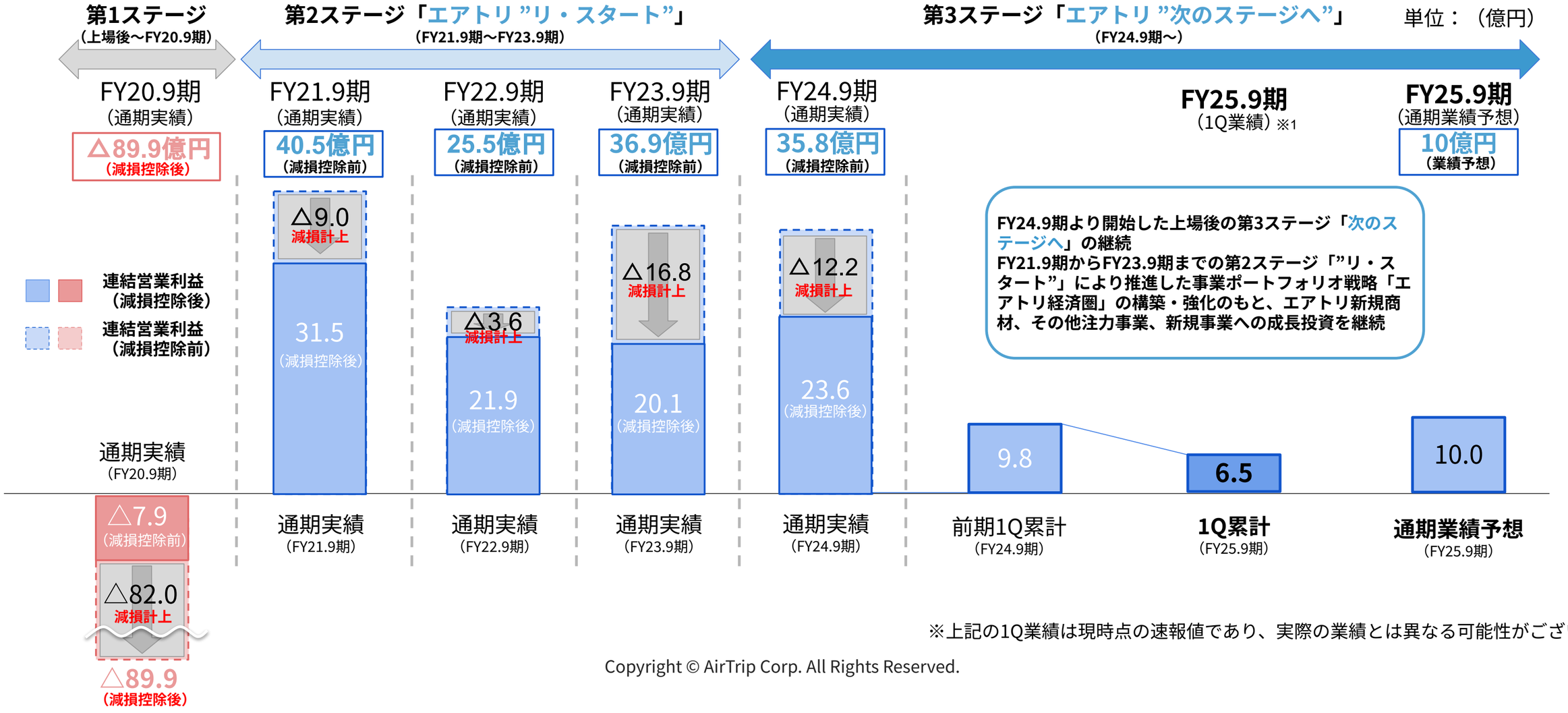
エアトリ

「次のステージへ」

～上場後の第3ステージの継続～
～エアトリグループは再始動する～

FY24.9期からの上場後の第3ステージの継続
成長戦略「エアトリ2025」の実行により第1四半期営業利益6.5億円
エアトリ旅行事業におけるさらなる成長鈍化がある一方、成長投資・事業ポートフォリオの拡大を断続的に実行

～順調に成長するCXOコミュニティ事業で将来的な利益の下支えを目指す！～



※上記の1Q業績は現時点の速報値であり、実際の業績とは異なる可能性がございます。

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ経済圏

全18事業

エアトリグループの強みとなる事業グロース力・マーケティング力・システム開発力・ブランド力・資金調達力・顧客基盤・経営陣等のアセットの活用による事業ポートフォリオ構築を推進

エアトリ旅行事業

エアトリ
株式会社エアトリ
（2016年3月31日 上場）

エアトリ Premium Club
株式会社エアトリプレミアム倶楽部

best Reserve
株式会社ベストリザーブ

エアトリ Hawaii

国内外の航空券や宿泊予約を提供する総合旅行プラットフォーム「エアトリ」を運営。

ITオフショア開発事業

ベトナム拠点でITエンジニアの開発を支援し、大規模プロジェクトに対応。

Hybrid Technologies
株式会社ハイブリッドテクノロジーズ
（2021年12月23日上場）

EVOLABLE ASIA
Evolable Asia Co., Ltd

Wur
Wur株式会社

docodoor
ドコドア株式会社

訪日旅行事業・Wi-Fiレンタル事業

Inbound Platform
株式会社インバウンドプラットフォーム
（2023年8月29日 上場）

訪日外国人向けの旅行サポートとWi-Fiレンタルサービスを提供。

メディア事業

メルマガやWEBメディアを通じた情報発信とマーケティング。

MAGMAG
株式会社まぐまぐ
（2020年9月24日 上場）

投資事業（エアトリCVC）

エアトリCVC

成長企業への投資及びM&Aで事業拡大をサポート。

地方創生事業

kanxashi
株式会社かんざし
※上場準備中

N'S ENTERPRISE
株式会社エヌズ・エンタープライズ
※上場準備中

観光テックとHRテックを活用して地域の活性化を図る。

マッチングプラットフォーム事業

GROWTH
株式会社GROWTH

企業のマーケティング人材を紹介し、マッチングをサポート。

クラウド事業

旅館やホテル向けのデジタルサービスを提供し、業務効率化を支援。

kanxashi
株式会社かんざし
※上場準備中

総代理店事業 New!

TOKI AIR
トキエア株式会社

航空会社（トキエア社）の総代理店として、営業・販売・開発から広告プロモーションまで幅広く支援。

CXOコミュニティ事業

経営層向けのイベントや交流会を通じてネットワーキングを支援。

エアトリCXOサロン
株式会社エアトリCXOサロン

法人DX推進事業・ヘルスケア事業

ピカパカ
株式会社ピカパカ
※上場準備中　※投資先にて注力

組織のＤＸ化・経営支援をサポート。

HRコンサルティング事業 New!

スタートアップ・ベンチャー企業向けの採用支援サービスを展開。

KNOCKLEARN
株式会社ノックラーン

人材ソリューション事業

ピカパカ エージェント
株式会社ピカパカエージェント
※上場準備中　※投資先にて注力

システムエンジニアリングと専門人材の紹介サービスを展開。

町家宿泊・日本文化体験事業

日本の伝統家屋”町屋”を中心に「泊まる」「食べる」「遊ぶ」の体験を展開。

AJ InterBridge Inc.
株式会社エイジェーインターブリッジ
※投資先にて注力

クリエイティブソリューション＆DX事業

northshore
ノースショア株式会社
※投資先にて注力

広告業務のデジタルトランスフォーメーションとクリエイティブを支援。

外貨自動両替機事業

自社開発の外貨両替機を通じて、訪日外国人を受け入れるインフラ整備に貢献。

CERA
株式会社セラ・ホールディングス
※投資先にて注力

ゴルフライフサポート事業

GOLF LIFE
ゴルフライフ株式会社
※投資先にて注力

ゴルフ業界に特化した各サービスを展開。

AIロボット事業

donut robotics
ドーナッツ ロボティクス株式会社
※投資先にて注力

AIロボットを通じて、高性能AIと人とのつながりを増やす。

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

FY25.9期 第1Q「次のステージへ」
～毎年1事業の立ち上げにより、「エアトリ5000」の達成と営業利益50億円・100億円への拡大を目指す～

エアトリ

株式会社エアトリ
（2016年3月31日 上場）

株式会社エアトリプレミアム倶楽部

株式会社ベストリザーブ

【エアトリ旅行事業】国内旅行領域では、新規商材の拡充と戦略的マーケティング投資による収益大幅拡大、海外旅行領域では海外旅行需要の回復に向けて、各航空会社や世界大手ホテルサプライヤーとの連携強化による商品拡充とサイトの最適なUI/UX改善の推進により、旅行業界最速で事業成長を目指す

株式会社インバウンドプラットフォーム
（2023年8月29日 上場）

【訪日旅行事業・Wi-Fiレンタル事業】インバウンドプラットフォーム（東証グロース上場：5587）が中核となり、訪日・在留外国人の多様なニーズに応じて、日本の魅力的な文化・観光資源を最大限に活用した様々なサービス展開を推進し、訪日・在留外国人市場に新たな価値創出を目指す

株式会社まぐまぐ（2020年9月24日 上場）

【メディア事業】まぐまぐ（東証スタンダード上場：4059）の「まぐまぐ！」を始めとしたプラットフォーム事業と4つのWEBメディアにおける広告事業とのシナジー効果創出型の事業成長により、No.1クリエイターファーストプラットフォームを目指す

株式会社かんざし
※上場準備中

株式会社エヌズ・エンタープライズ
※上場準備中

【地方創生事業】かんざしとエヌズ・エンタープライズが中核となり、地方の人口不足等の社会課題を解決すべく、「観光テック」×「HRテック」を軸としたソリューション展開により、交流人口拡大と地域経済の活性化を目指す

株式会社かんざし
※上場準備中

【クラウド事業】かんざしが中核となり、宿泊業界の業務効率改善に向けたクラウドサービスを中心に展開し、広がったチャネルと散らばったデータを集約してより便利な世界を目指す

株式会社ピカパカ
※上場準備中　※投資先にて注力

【法人DX推進事業・ヘルスケア事業】投資先のピカパカが中核となり、クラウド型法人出張サポートサービスやデジタル営業システムを展開し、法人DX／ヘルスケアの領域で人・社会を結びつけるコンテンツプラットフォームを目指す

株式会社ピカパカエージェント
※上場準備中　※投資先にて注力

【人材ソリューション事業】投資先のピカパカエージェントが中核となり、システムエンジニアリングサービスや人材紹介、採用支援サービスを提供し、世界と日本を繋ぐ転職エージェントを目指す

ノースショア株式会社
※投資先にて注力

【クリエイティブソリューション＆DX事業】投資先のノースショアが中核となり、クリエイタープラットフォーム「クリショア」等を運営し、クリエイティブで顧客の課題解決することで、広告業界の業務をDX化を目指す

株式会社セラ・ホールディングス
※投資先にて注力

【外貨自動両替機事業】投資先のセラ・ホールディングスが中核となり、世界中の支払い手段を日本ですぐに使える手段にエクスチェンジするシステムの創造を目指す

株式会社ハイブリッドテクノロジーズ
（2021年12月23日 上場）

Evolable Asia Co., Ltd

Wur株式会社

ドコドア株式会社

【ITオフショア開発事業】ハイブリッドテクノロジーズ（東証グロース上場：4260）にて上流工程の設計力と豊富なオフショアの開発力を組み合わせたハイブリッド型のDX支援を実施
子会社のエボラブルアジアにて、ベトナムにITオフショア開発の拠点を有する
また、ハイブリッドテクノロジーズの子会社WurにおけるWebシステム・アプリ開発の展開と、同じく子会社ドコドアにおける中小企業向けのDX支援の展開により対応領域を拡大し、顧客とともに成長を目指す

株式会社エアトリ
（2016年3月31日 上場）

【投資事業（エアトリCVC）】これまで累計20社の上場を実現した投資ナレッジ・経験を活かして、IPOの蓋然性の高さを重視した成長領域への積極投資により、戦略的にエアトリ経済圏の拡大・強化を目指す

株式会社エアトリCXOサロン

【CXOコミュニティ事業】エアトリCXOサロンが中核となり、年に1回の2000名規模の大型ベンチャーイベントや、「エアトリCXOサロン」(完全招待制経営者コミュニティ)では、定期的に経営者交流会やイベント等を開催し、営業担当20名超の体制で最大級のコミュニティづくりを目指す

株式会社GROWTH

【マッチングプラットフォーム事業】GROWTHが中核となり、企業の人材不足を解消し、フリーランスや副業人材にとって最適なジョブマッチングのプラットフォームを目指す

株式会社ノックラーン

【HRコンサルティング事業】ノックラーンが中核となり、スタートアップ・ベンチャー企業向けの採用支援サービスを展開。

トキエア株式会社

【総代理店事業】航空会社（トキエア社）の戦略的かつ恒久的パートナーとして互いの強みやノウハウを活かし、既存就航路線並びに新機就航路線の売上拡大の実現を目指す

ドーナッツ ロボティクス株式会社
※投資先にて注力

【AIロボット事業】投資先のドーナッツロボティクスが中核となり、ChatGPTを搭載した家庭用見守りロボット「シナモン」等を開発・製造・販売し、世界初のAIロボット普及を目指す

ゴルフライフ株式会社
※投資先にて注力

【ゴルフライフサポート事業】投資先のゴルフライフが中核となり、ゴルフ業界に特化した各種サービスを展開し、スクランブルゴルフの普及を目指す

株式会社エイジェーインターブリッジ　※投資先にて注力

【町家宿泊・日本文化体験事業】投資先のエイジェーインターブリッジが中核となり、地方の過疎化、空き家の増加などの社会的課題の解決を目指す

エアトリ経済圏の拡大・強化に向けた仲間集め
FY25.9期は3件のM&A・資本業務提携を発表

～今後もM&Aによる成長投資・仲間集めを積極的に展開予定～
～案件のご紹介、ご相談をお待ちしております！～

New!

HRコンサルティング事業

株式会社ノックラーンを
子会社化

※2024年12月

KNOCKLEARN

ITオフショア開発事業

NGS Consulting社の株式取得
に関する基本合意締結

※2024年12月

NGSC

New!

総代理店事業

トキエア株式会社と
資本業務提携を開始

※2025年1月

TOKI AIR

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

資本提携・M&Aに関するお問い合わせはこちら
https://www.airtrip.co.jp/capital

1
FY25.9期の第1四半期の連結業績は、**取扱高280億円（YoY107%）**、**売上収益64億円**、**営業利益6.5億円（YoY67%）**
FY24.9期より開始した**上場後の第3ステージ**が継続し、中長期成長戦略「エアトリ5000」及びFY25.9期 成長戦略「エアトリ2025」のもと、エアトリ旅行事業を中心に各事業ポートフォリオで事業収益を積み上げ、取扱高・売上収益・売上総利益・営業利益は業績予想に対して堅調に進捗
エアトリ旅行事業におけるさらなる成長鈍化がある一方、エアトリ新規商材、既存・新規事業への**成長投資・事業ポートフォリオの拡大を断続的に実行**
順調に成長する**CXOコミュニティ事業**では、将来的な利益の下支えを目指し、**エアトリは「次のステージへ」**

2
エアトリ旅行事業では、FY19.9期までの「広告投資フェーズ」に獲得した認知度と、旅行需要の増減にあわせた戦略的なマーケティング投資の継続及び、UI/UX改善やエアトリポイント制度の拡充による利便性の向上と各種プロモーションの成果により、既存商材である国内・海外の「航空券」と「航空券＋ホテル（エアトリプラス）」を中心に収益の柱として事業ポートフォリオ全体を牽引
また、前期からの**新規注力商材**である**「ホテル、新幹線、高速バス、レンタカー」**の拡充のための投資を継続し、航空券以外にも多数の旅行コンテンツを**なんでも**取り扱う**総合旅行プラットフォーム「エアトリ」の商材拡充**と、**「なんでもエアトリ」**をキーワードにマーケティング投資を引き続き展開

3
エアトリ旅行事業以外の**その他注力事業（ITオフショア開発事業、訪日旅行事業・Wi-Fiレンタル事業、メディア事業、投資事業（エアトリCVC）、地方創生事業、クラウド事業）も着実に拡大**し、エアトリを含めた上場企業4社（まぐまぐ、インバウンドプラットフォーム、ハイブリッドテクノロジーズ）及びかんざし社を中心にそれぞれ**さらなる成長へのチャレンジを継続**

4
FY24.9期より新規事業として開始した**「CXOコミュニティ事業」**では、**「継続は力なり」**として、コミュニティの更なる拡大に向け邁進
エアトリCXOサロン（有料会員）300社を達成（2025年1月時点）し、2025年7月15日～16日に**「エアトリフェス 2025」の開催決定！**
当グループのアセットと**「丁寧」な運営**により、他社には真似できない**「満足度の高い」経営者コミュニティ**として最大級を目指す！

5
FY25.9期も、エアトリ経済圏の拡大・強化に向けた**仲間集め**を展開し、今期累計で**3件のM&A・資本業務提携を発表**
スタートアップ向け採用支援事業の「Recboo」を展開する**株式会社ノックラーンを子会社化**し、**17事業目**となる**「HRコンサルティング事業」を開始**
グループ会社のハイブリッドテクノロジーズにて、ベトナム国内で総合的なIT支援事業を展開する**NGS Consulting社の株式取得に関する基本合意締結**

6
新潟空港を拠点とする**トキエア社と資本業務提携**を開始し、**18事業目**となる**航空会社の「総代理店事業」を開始**
当社が総代理店として各旅行会社への営業・販売のサポート、開発、トキエア便の露出強化・認知拡大・プロモーション等の総合的支援を実施
2022年12月22日付の株式会社スターフライヤー、2023年10月19日付のスカイマーク株式会社に続き、**3社目の航空会社への出資案件**が実現

7
FY25.9期は取扱高と売上収益は前期比増収による事業拡大を目指し、エアトリ新規商材、その他注力事業、新規事業の成長のための投資を継続
毎年新規事業立ち上げにより事業ポートフォリオ戦略**「エアトリ経済圏」の構築・強化**を推進し、**中長期成長戦略「エアトリ5000」の達成**と**営業利益50億円・100億円への拡大**により、**エアトリグループは終わりなき成長を目指す**

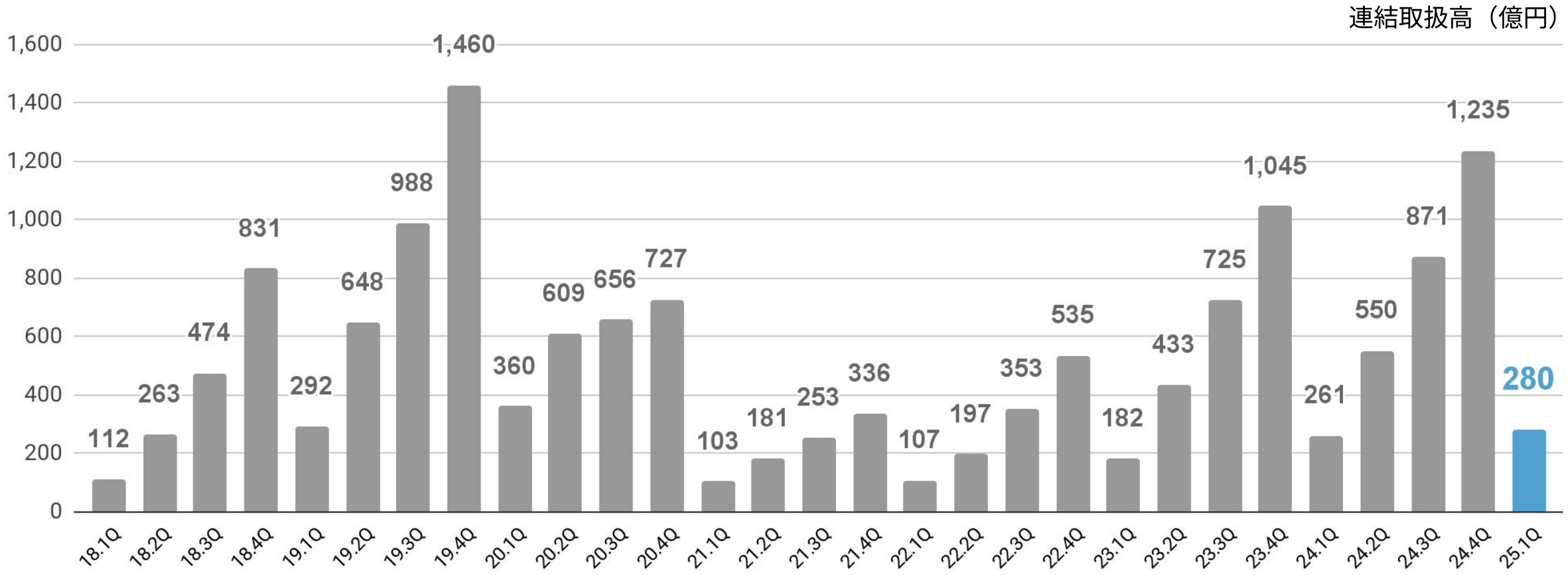
Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

FY25.1Q 決算概要

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

取扱高280億円 前期比107%

エアトリ経済圏の拡大により取扱高増加



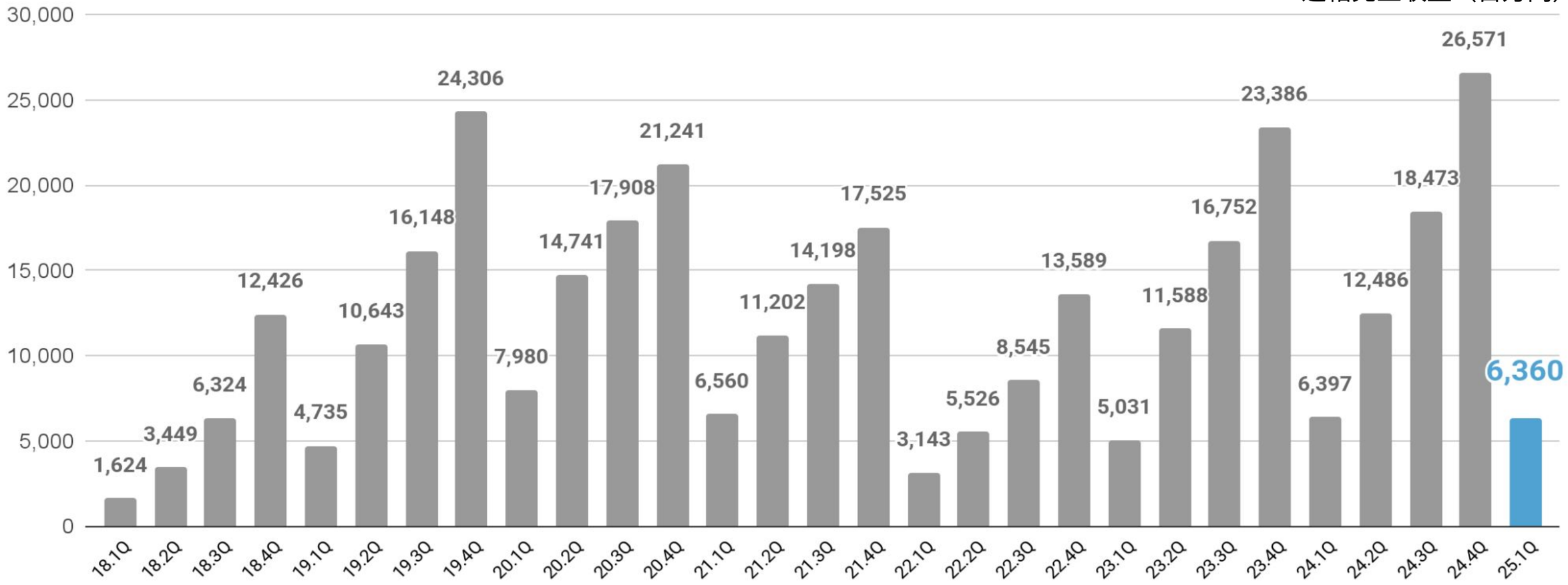
※FY19.4Qよりキャンセル前取扱高に変更。

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

売上収益 前期比99%

エアトリ旅行事業の成長鈍化を新規商材・その他事業が下支え

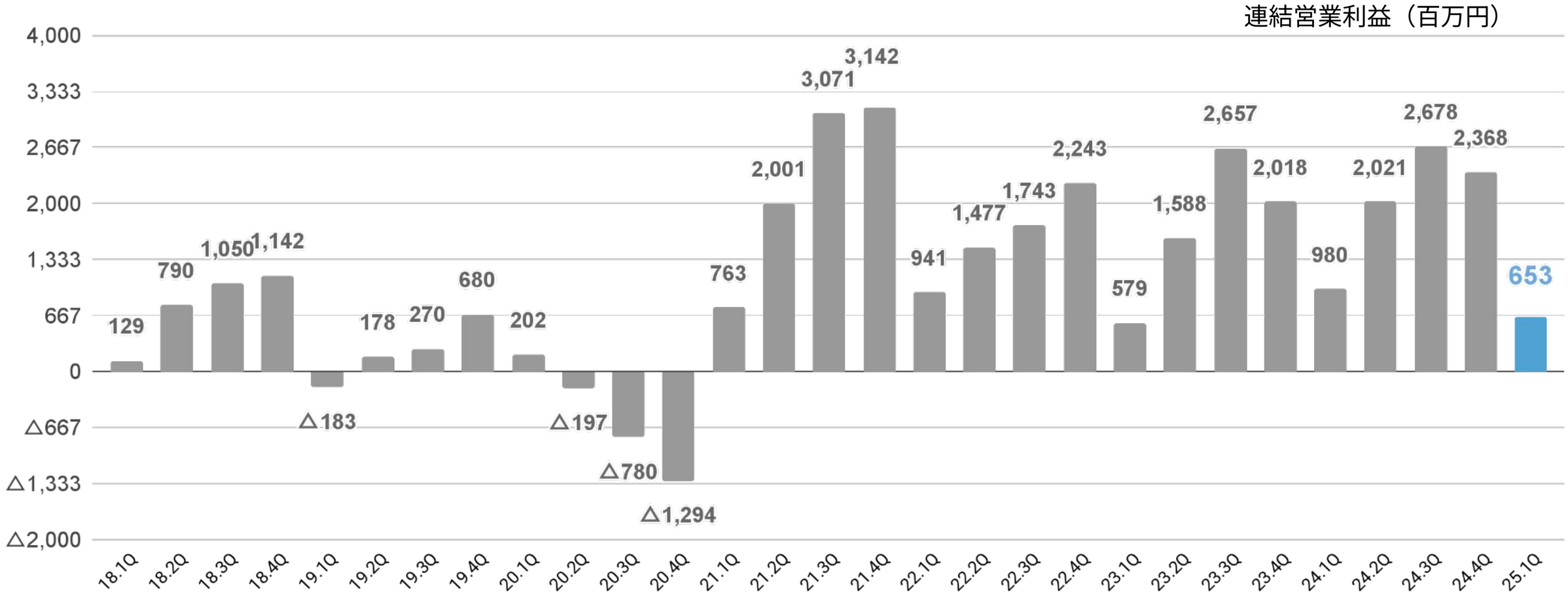
連結売上収益（百万円）



Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

営業利益 前期比67%

成長投資とエアトリ旅行事業の成長鈍化により前期比で減少



Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

前年比で取扱高増加、一方営業利益は減少

（百万円）

	FY24.1Q		FY25.1Q	
	金額	売上高比率	金額	売上高比率
取扱高	26,127	―	27,952	―
売上収益	6,397	100.0%	6,360	100.0%
売上総利益	3,786	59.1%	3,634	57.1%
営業利益	980	15.3%	**653**	10.2%
親会社帰属当期純利益	238	3.7%	388	6.1%

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

オンライン旅行事業セグメントが全体を牽引

（百万円）

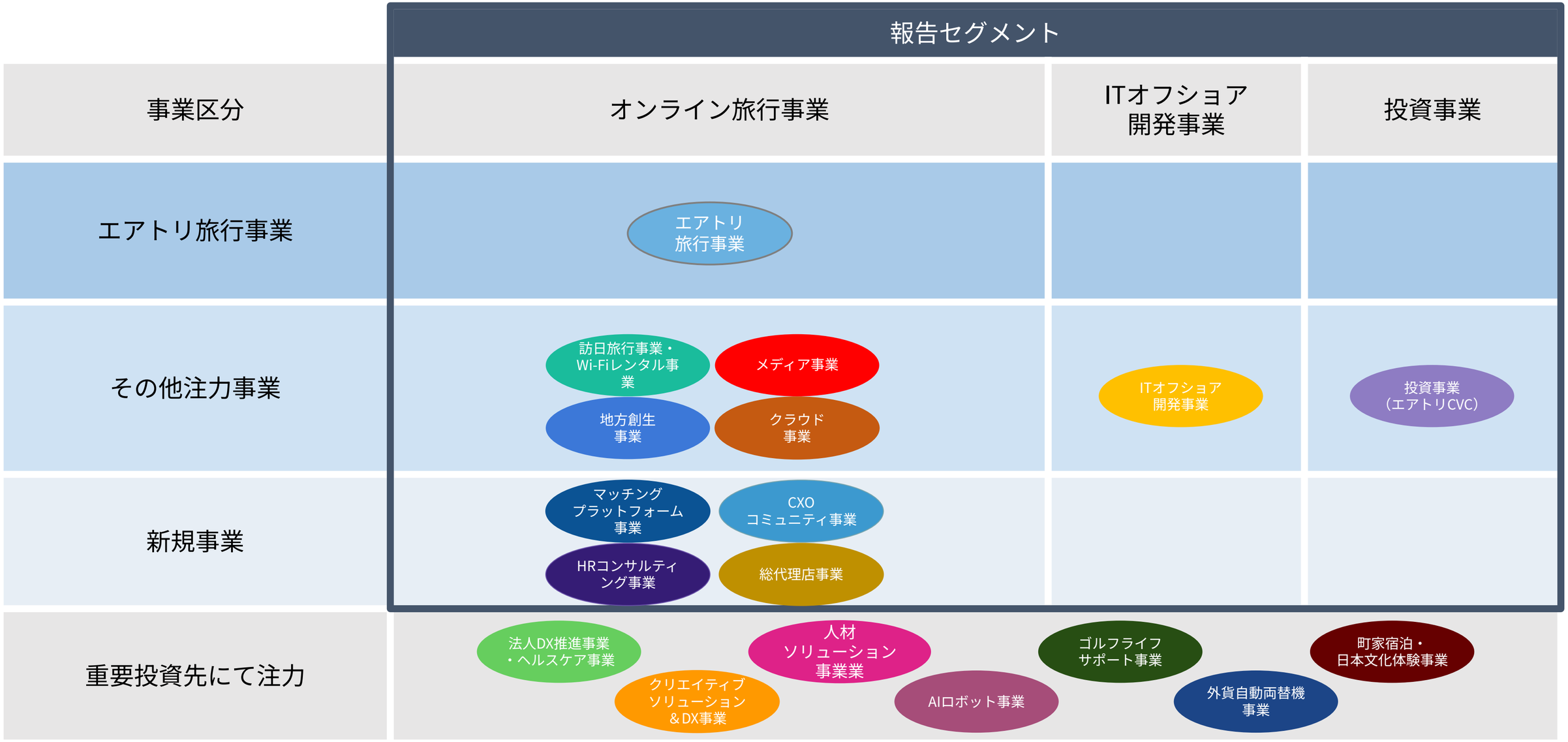
	報告セグメント			合計	調整額	連結合計
	オンライン旅行事業	ITオフショア開発事業	投資事業			
売上収益	6,222	8	130	6,361	0	6,360
セグメント利益	971	△13	48	1,006	△352	653

※「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない全社費用及びセグメント間取引であります。

報告セグメントの各事業ごとの内訳は次ページ参照➡

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

報告セグメントの各事業ごとの内訳



Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ新規商材・その他注力事業等への成長投資を行い、戦略的に「エアトリ経済圏」を拡大

事業区分		内訳金額（億円）	合計（億円）	エアトリ経済圏	実績と今後の見通し
エアトリ旅行事業	国内旅行領域	取扱高　：144 粗利　　：21	取扱高　：249 粗利　　：27 営業利益：8	エアトリ旅行事業	成長鈍化があるものの、新規商材のシェア拡大に注力
	海外旅行領域	取扱高　：105 粗利　　：6			為替等の外部要因の影響を受けつつも、緩やかに回復
その他注力事業	ITオフショア開発事業	取扱高　：0 粗利　　：0.0 営業利益：0.0	取扱高　：27 粗利　　：8.6 営業利益：1.5	ITオフショア開発事業	グループの根幹事業であるがハイブリッドテクノロジーズの持分法適用により金額的な重要性減
	投資事業	取扱高　：1 粗利　　：0.6 営業利益：0.5		投資事業（エアトリCVC）	IPOの蓋然性の高い成長企業への投資を継続
	その他注力事業	取扱高　：26 粗利　　：8 営業利益：1		訪日旅行事業・Wi-Fiレンタル事業 メディア事業 地方創生事業 クラウド事業	中核子会社を中心に非旅行事業領域の拡大を目指す
新規事業		取扱高　：3 粗利　　：0.3 営業利益：0.1	取扱高　：3 粗利　　：0.3 営業利益：0.1	マッチングプラットフォーム事業 CXOコミュニティ事業 HRコンサルティング事業 総代理店事業	エアトリ5000の達成に向けて中長期の事業拡大を目指す

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

利益の積み上げで、自己資本は堅調に推移

（百万円）

	FY24.4Q	FY25.1Q	増減額
流動資産	20,887	19,934	△953
現預金	9,647	9,297	△350
営業投資有価証券等	6,077	6,145	68
非流動資産	7,915	8,048	133
総資産	28,803	27,982	△821
負債	14,071	13,236	△835
有利子負債	3,245	3,064	△181
資本合計	**14,731**	**14,746**	**15**
自己資本比率	51.1%	52.6%	+1.5%

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

営業活動によるキャッシュインフローは5億円
主に投資活動と借入れの返済、配当金の支出に使用

（百万円）

	FY24.1Q	FY25.1Q	増減額
営業活動CF	△725	542	1,267
投資活動CF	△2,742	△433	2,309
財務活動CF	△489	△486	3
現金及び現金同等物の増減額	△3,994	△350	3,644
現金及び現金同等物の期首残高	12,453	9,647	—
現金及び現金同等物に係る換算差額	△36	26	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,435	9,297	—

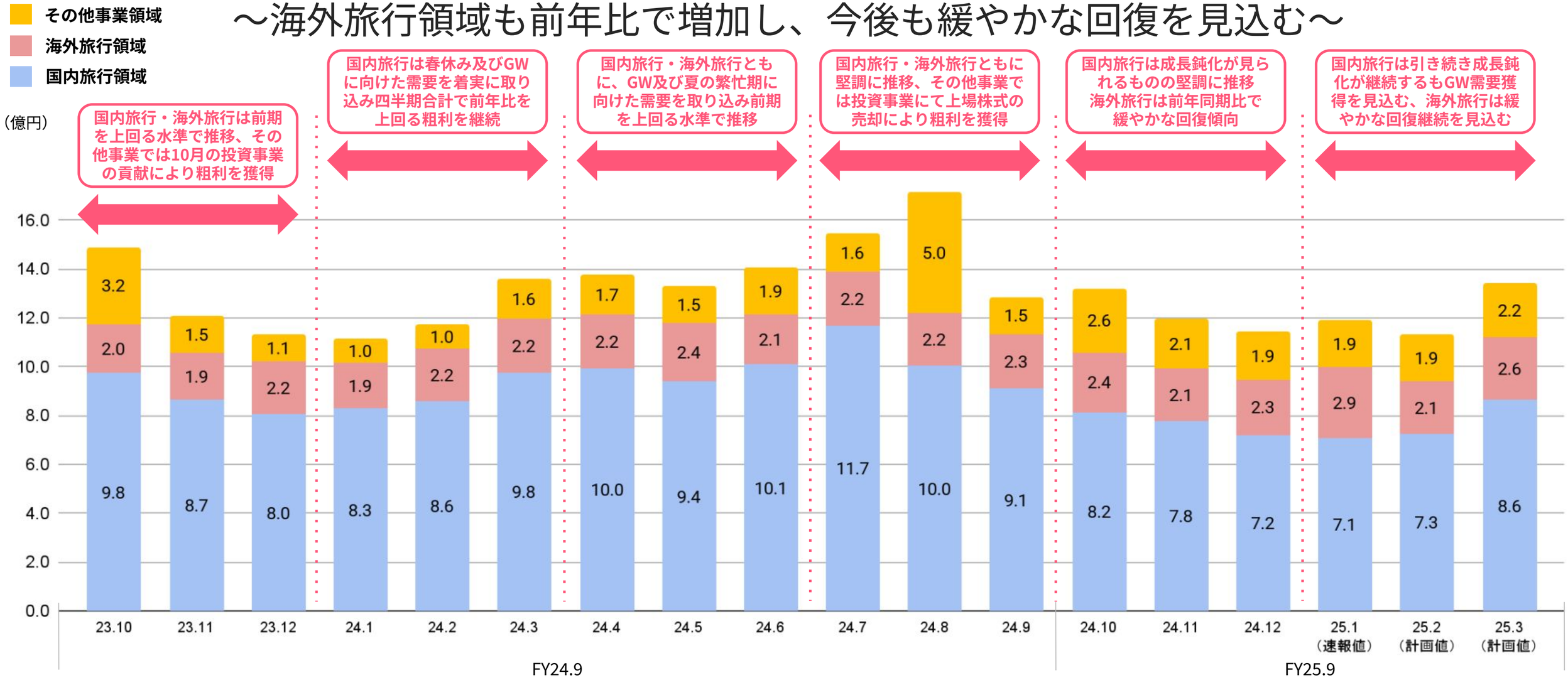
Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

FY25.1Q 主要KPIの推移

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

国内旅行領域は成長鈍化があるものの事業ポートフォリオ全体を牽引
その他事業領域は好調な事業進捗を継続し、事業ポートフォリオ全体で粗利は前期比横ばい！

～海外旅行領域も前年比で増加し、今後も緩やかな回復を見込む～

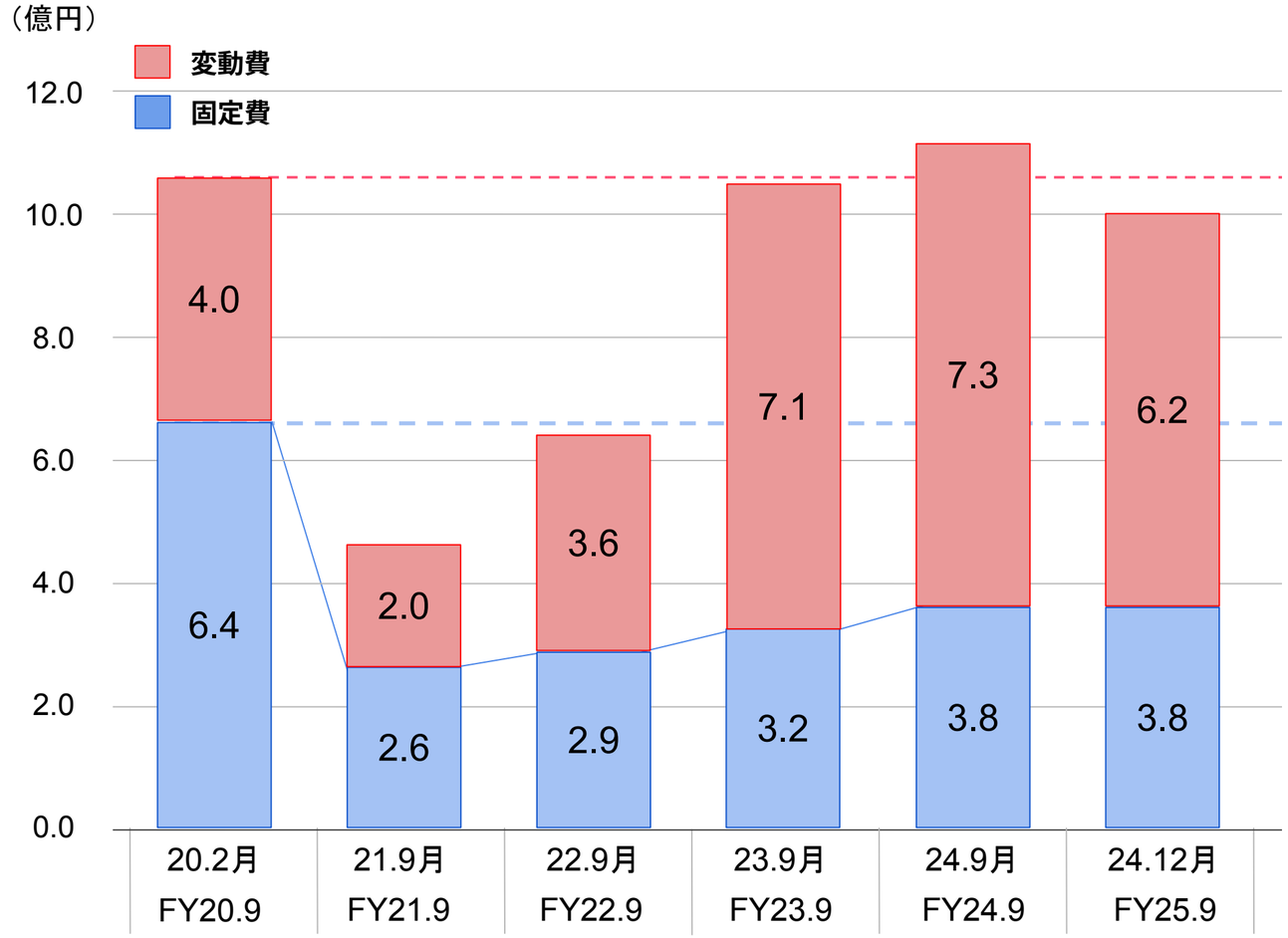


※上記粗利益推移は、当社グループの経営管理用の速報数値です。

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

コロナ禍での販管費の見直し及び削減の継続により固定費は引き続きコロナ前より低い水準を維持

～第1四半期は、月間販管費を約10.0億円でコントロール～



変動費と広告宣伝費の最適化

変動費

旅行需要に応じた業務委託費の増加
各部門別の外注費増によるCS体制の品質向上

広告宣伝費

粗利益に対する広告費率の最適化を継続
1Qも引き続き新TV-CMを用いて積極的に広告投資を展開

人件費の抑制とその他固定費削減の継続

人件費

旅行需要に連動した人員体制の最適化
一部リモートワーク併用による通勤費の削減

その他固定費

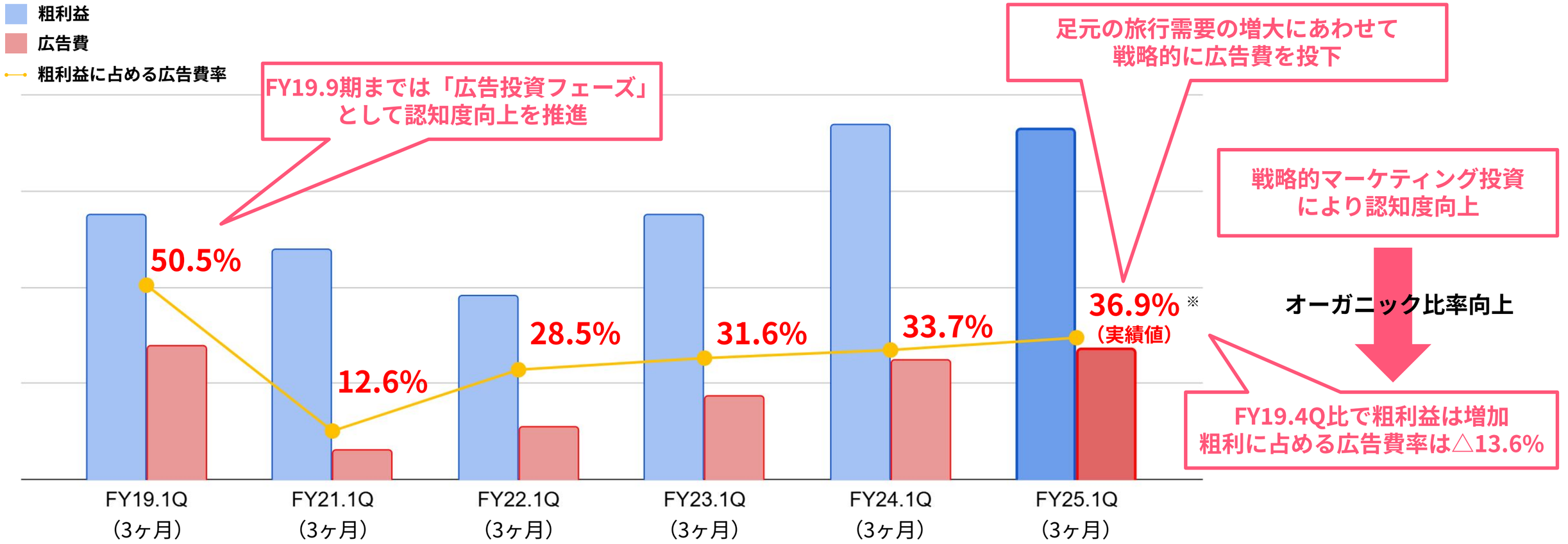
インフラ管理に係るシステム維持費の最適化
リモートワーク併用による地代家賃等の削減
各部門別のその他固定費の見直し及び削減

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ

エアトリ旅行事業

FY19.9期までの「広告投資フェーズ」に獲得した認知度を活かし、足元の旅行需要や今後の成長投資のため、戦略的に広告費を投下 ～新規商材の成長等に向けて広告費率が上昇基調～

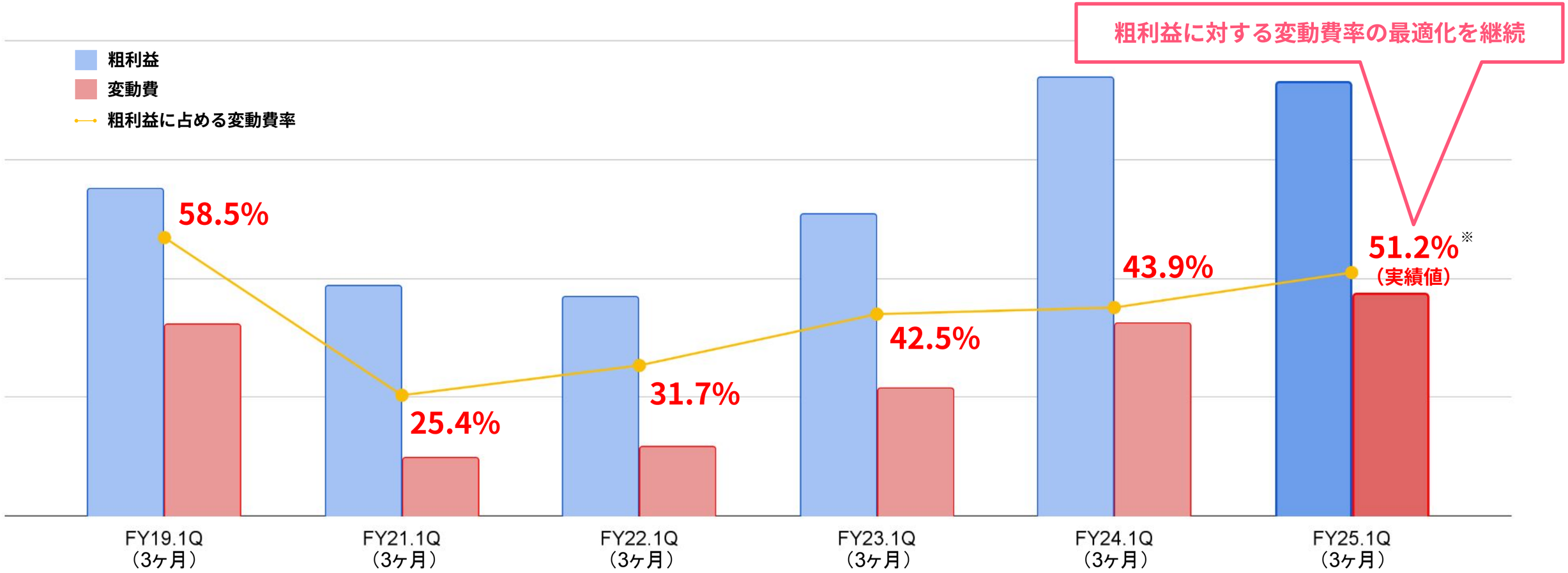


Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

※粗利率の算定において非経常的な粗利益は除いて算出しております。

粗利に対する変動費率は、旅行需要の変動に応じたマーケティング投資とオペレーションコストの最適化コントロールを継続

～旅行需要の変動に応じて変動費を戦略的にコントロール～



Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

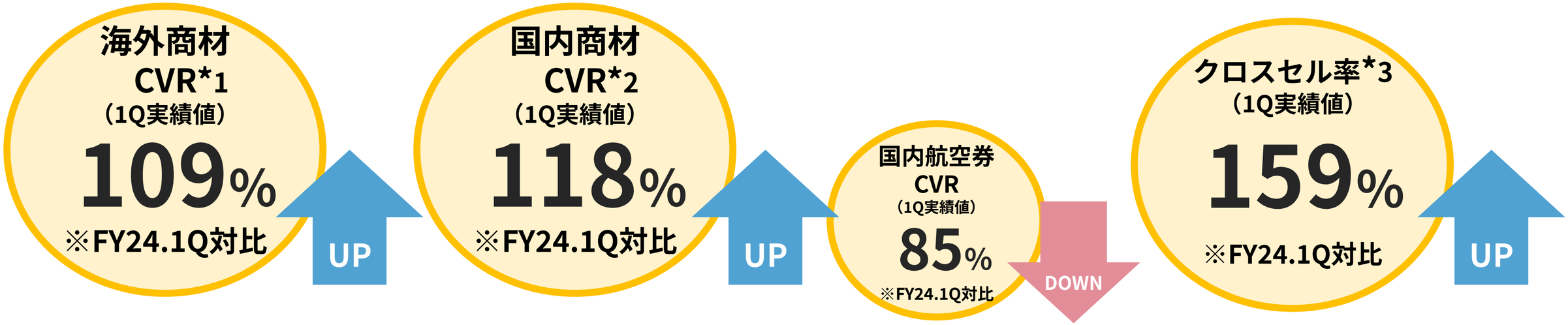
※粗利率の算定において非経常的な粗利益は除いて算出しております。

エアトリ

エアトリ旅行事業

CVRについて、国内航空券は成長鈍化の影響があるものの海外商材、その他国内商材、クロスセル率は好調に改善！

～顧客ニーズに沿った商材の訴求により
クロスセル率は、FY24.1Q対比**159%**と大きく成長～



※1 海外の航空券／ホテル／DPを対象に加重平均にて算出
※2 国内のホテル／DPを対象に加重平均にて算出
※3 国内・海外のホテル（DPを含む）／レンタカー／保険を対象に加重平均にて算出

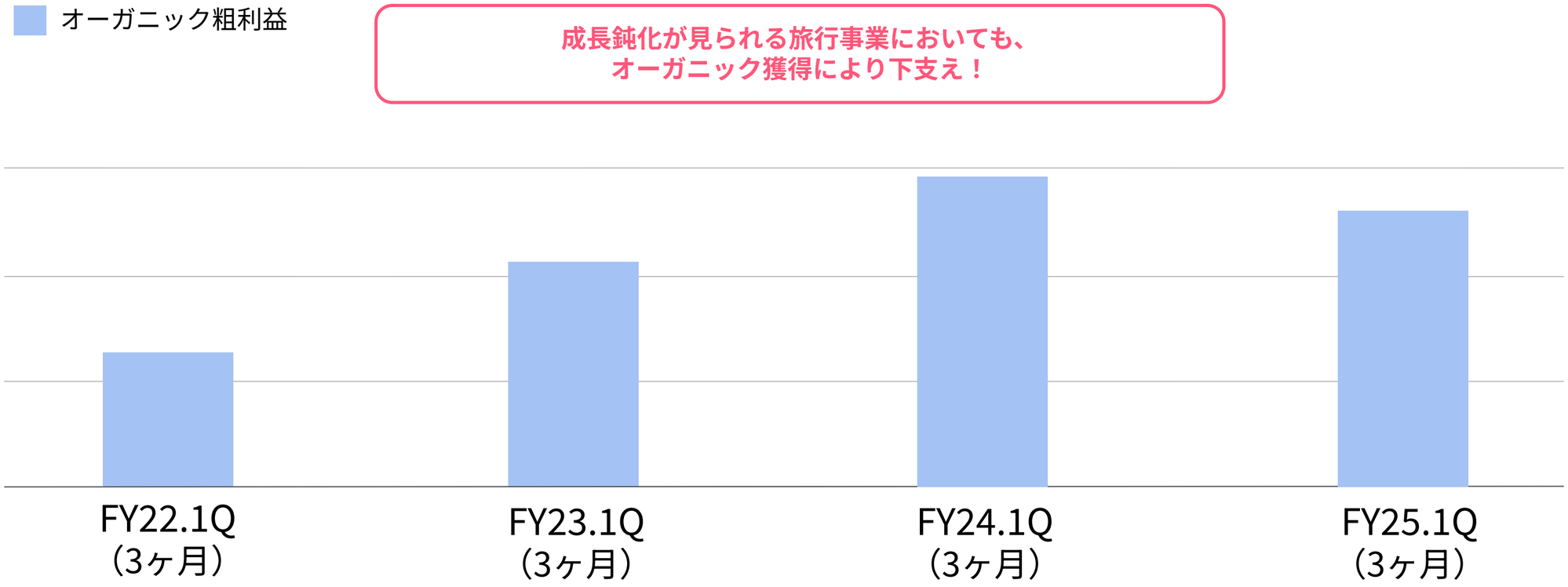
Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ

エアトリ旅行事業

最重要KPIであるオーガニック粗利益 成長鈍化が見られるものの高水準を維持

～FY24.1Q対比で92%と下支え～



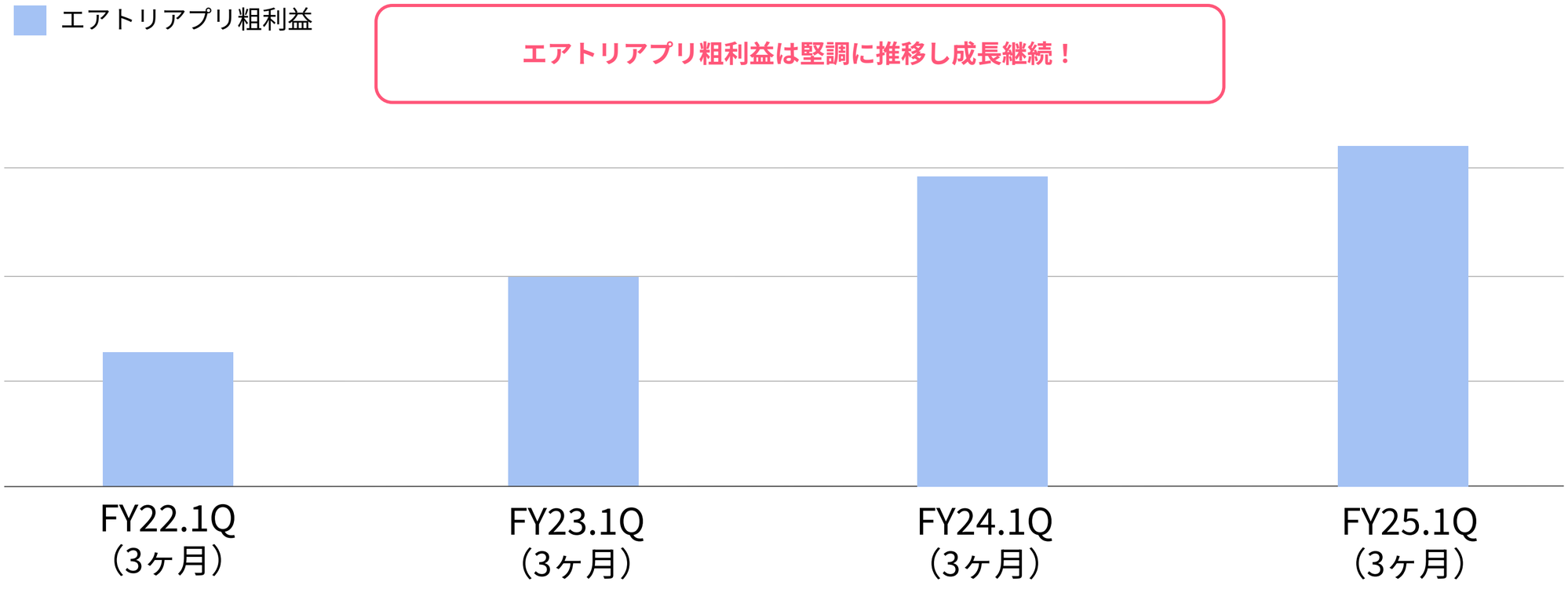
※広告やメタサーチを経由しない顧客への販売による粗利益を指す
（エアトリキーワードでの自然検索やアプリなどによる流入によるもの）

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ

エアトリ旅行事業

エアトリアプリ粗利益
アプリ経由での粗利益が順調に増加！
～FY24.1Q対比で**110%**を達成～



※エアトリアプリ顧客への販売による粗利益を指す

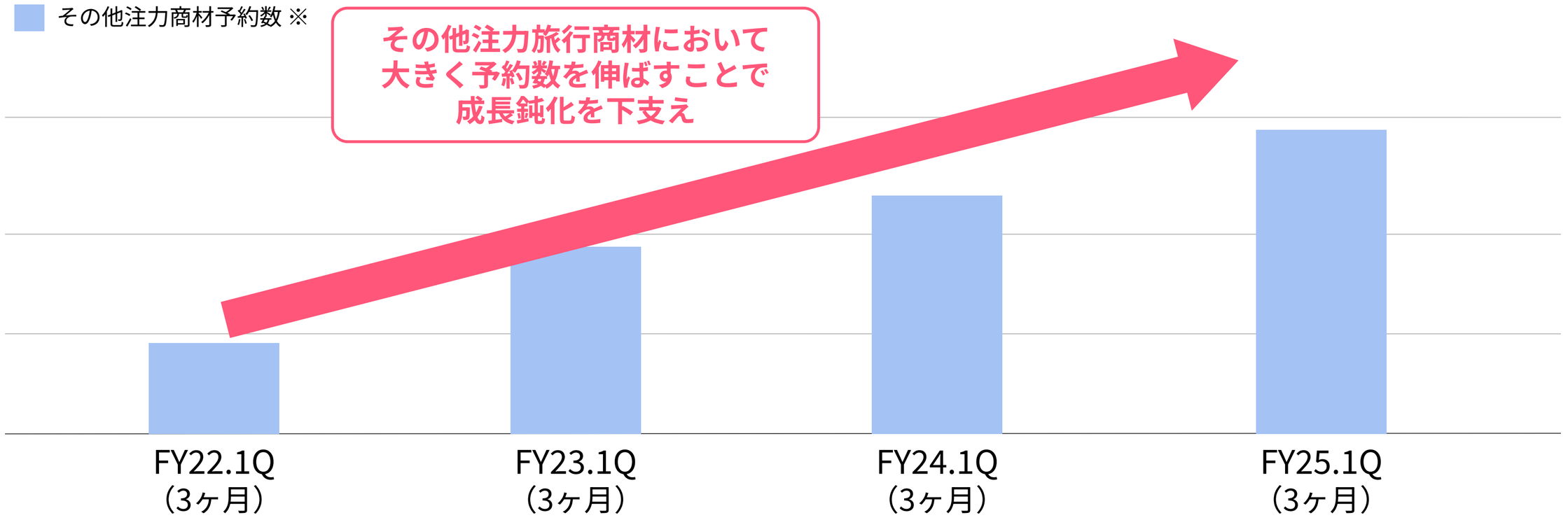
Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ

エアトリ旅行事業

新規注力商材の拡充に向けた事業投資及びUI/UX改善により その他注力商材の予約数は大きく成長！

～その他注力旅行商材はFY24.1Q対比で125%と更に増加～



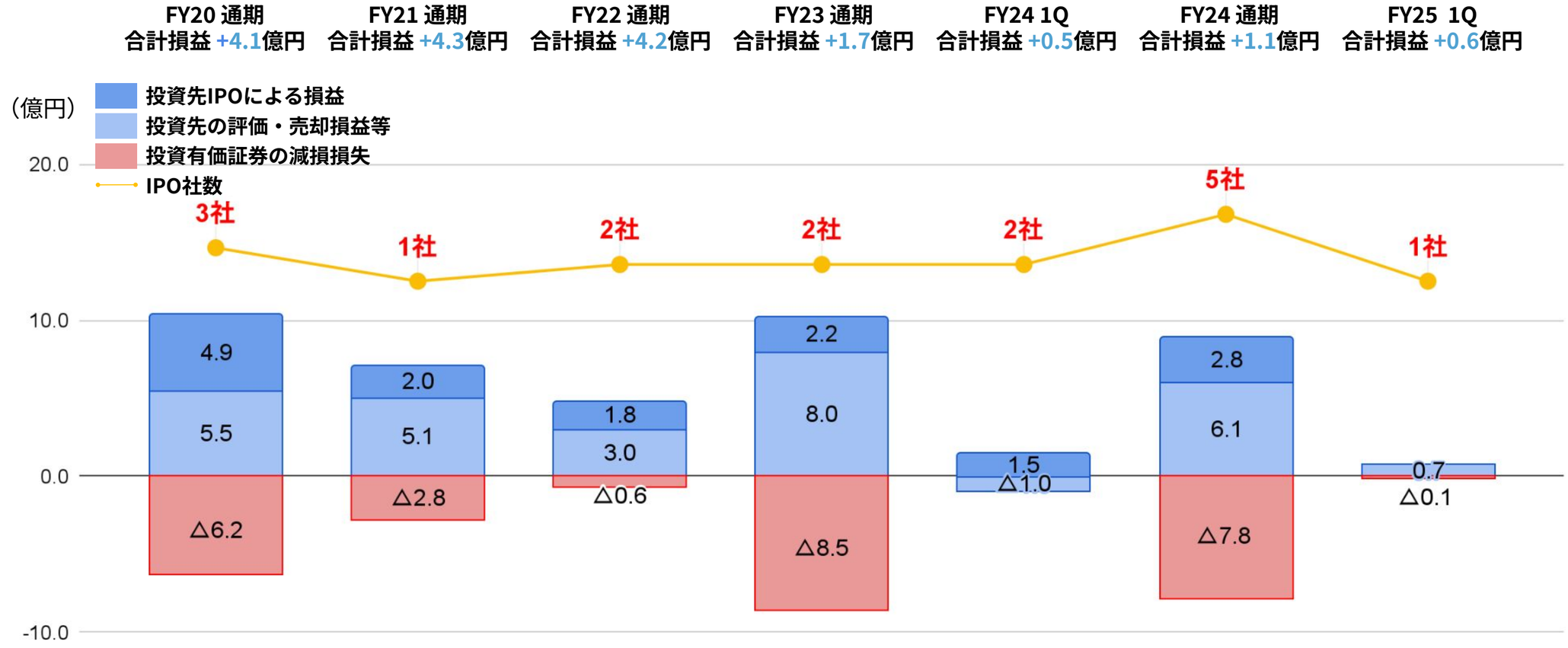
※ 国内・海外のレンタカー、保険、ホテル、航空券＋ホテル、新幹線の合算値となります。

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

投資事業（エアトリCVC）

FY25 1Q 投資先IPO1社 投資事業損益+0.6億円

～毎期の投資先IPO案件の輩出とバリューアップ等により利益を積み上げ～
～累計投資社数139社 IPOの蓋然性が高い成長企業への投資を継続～



累計投資社数 / 投資額	64社 / 23億円	66社 / 28億円	83社 / 36億円	123社 / 50億円	126社 / 50億円	138社 / 53億円	139社 / 53億円

※ 累計投資社数 / 投資額、IPO社数には子会社・グループ会社は含まれておりません。

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

FY25.9期 業績予想

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

FY25.9期 通期業績予想に対して概ね予想通りに推移

（百万円）

	FY25.9期 通期業績予想 （期首予想）	FY25.9期 1Q業績 （実績値）	進捗率 （期首予想対比）
取扱高	135,000	27,952	20.7%
売上収益	28,000	6,360	22.7%
営業利益	1,000	**653**	**65.3%**

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

通期業績予想の修正は無し
FY25.9期 業績予想は、取扱高1,350億円、売上高280億円、営業利益10億円
エアトリ旅行事業において成長鈍化があるものの、成長投資も行い前期比増収を目指す
営業利益は将来に向けた投資の影響を考慮した見通し

（百万円）

	FY25.9期 期首通期予想	業績予想における方針	
		既存事業	成長投資
取扱高	135,000	エアトリ旅行事業において成長鈍化があるものの、注力旅行商材への投資・エアトリ旅行事業に続く事業の成長等により前期比で増収を目指す	「エアトリ5000」の早期達成に向け、新規注力商材への投資と、M&A、新規事業の立ち上げにより、中長期的に収益拡大を見込める事業への投資に注力
売上収益	28,000		
営業利益	1,000	販管費のうち、固定費は人件費等を中心に前期比10%程度の増加を見込む 変動費は、粗利に対する変動費率を前期と同水準で見込み、既存事業では前期比で増益を目指す	将来に向けた投資や新規事業が業績の利益面に与える影響を考慮し、業績予想に反映

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

既存事業は前期に引き続き、エアトリ旅行事業を中心に増収増益を目指し 既存事業利益の一部を「エアトリ5000」の早期達成に向けた将来の成長へ投資

～営業利益は将来へ向けた投資や新規事業立ち上げ、
M&Aの検討を積極的に行うことを踏まえた見通しで、更なる事業成長を目指す～

FY24.9期

取扱高	1,235億円
粗利	158億円
△販管費	134億円
営業利益（減損控除前）	36億円

テイクレート：13%※

粗利に対する変動費率：50.8%
固定費：3.8億円/月

うち投資事業：+8.9億円

FY25.9期

取扱高	**1,350億円 / 前期比109%**
粗利	テイクレートはFY24.9期と同水準を見込む
△販管費	変動費率はFY24.9期と同水準で計画 固定費はFY24.9期比で110%程度計画
既存事業利益	**既存事業の成長継続**
△成長投資	エアトリ新規商材と新規事業・M&A等の将来への成長投資を計画
営業利益	**10億円 / エアトリ新規商材、その他注力事業、新規事業への成長投資の影響を考慮した計画**

成長投資により「エアトリ5000」の早期達成と営業利益50億円、100億円への拡大を目指す

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

※グループ全体の粗利÷取扱高。非経常的な粗利益は除いて算出しております。

直近のアクションと成果

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

季節のイベントに合わせて「エアトリ」セール施策を実施！

～年末年始ならびに年明けの旅行検討時期に合わせた販促を展開～

エアトリ ハロウィン

エアトリ BLACK FRIDAY

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

出資先であるGVA TECH株式会社が東証グロースへ上場

～当社出資先第20号IPO案件～

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

HRコンサルティング事業

スタートアップ向け採用支援事業の「Recboo」を展開する株式会社ノックラーンの株式取得及び子会社化

～ベンチャーネットワークと採用支援の力でエアトリグループとのシナジーを追求～
～新たに当社の17事業目となる「**HRコンサルティング事業**」を開始～

KNOCKLEARN
Recboo

ノックラーン社について

「世界中の人々に自分と向き合うきっかけを与え続ける」を企業理念に掲げ、スタートアップ・ベンチャー企業向けの採用支援サービス「Recboo」を中心に、採用支援事業を展開。

「Recboo」について

「Recboo」は、急成長ベンチャー企業が求める即戦力・ハイレイヤー採用に特化したダイレクトリクルーティング運用のプロ集団。

ノックラーン社の業績見込み

2025年2月期（計画値）：売上90百万円、営業利益44百万円
2026年2月期（計画値）：売上213百万円、営業利益83百万円
2027年2月期（計画値）：売上365百万円、営業利益149百万円
2028年2月期（計画値）：売上512百万円、営業利益206百万円

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

総代理店事業

新潟空港を拠点とするトキエア社と資本業務提携を開始！

～総代理店として営業・販売・開発から広告プロモーションまで幅広く提携～
～当社３社目となる航空会社への出資案件～
～新たに当社の18事業目となる航空会社の「**総代理店事業**」を開始～

TOKI AIR

トキエア社とは

「革新的なモビリティサービスを通じて地域産業の活性化を目指す」をビジョンに掲げ、2020年に創業した新潟拠点の地域航空会社

総代理店事業の開始

当社が総代理店として各旅行会社への営業・販売のサポート、トキエア便の露出強化・認知拡大・プロモーション等の総合的支援を実施

当社３社目となる航空会社への出資案件

2022年12月22日付の株式会社スターフライヤー、2023年10月19日付のスカイマーク株式会社に続き、3社目の航空会社への出資案件が実現

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

CXO
コミュニティ事業

エアトリCXOサロン

エアトリCXOサロン(有料会員)300社※達成！
➔経営者コミュニティとして最大級を目指す！

おかげさまでサロンメンバー(有料会員)300社を達成！
今年は、北海道から沖縄までのエアトリグループの取引先アセットを活用し、いよいよ『全国展開』を予定！

定例会を札幌・名古屋・福岡・沖縄は半年に1回、大阪は3か月に1回開催予定。なお、エアトリCXOサロン有料会員様の増加に伴い夏頃から東京開催の定例会を月2回を予定！

エアトリCXOサロンは「丁寧」な運営に努めております。当グループのアセットと丁寧な運営により他社には真似できない「満足度の高い」経営者コミュニティを目指します。
※2025年1月時点

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

CXO
コミュニティ事業

「エアトリフェス 2025」開催決定！

エアトリCVC投資先上場20社の実績があるエアトリグループから
「ベンチャー界へ恩返し」の気持ちを込め、
エアトリCVC投資先上場20社記念として「エアトリフェス 2025」を開催いたします！

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

1
FY25.9期の第1四半期の連結業績は、**取扱高280億円（YoY107%）**、**売上収益64億円**、**営業利益6.5億円（YoY67%）**
FY24.9期より開始した**上場後の第3ステージ**が継続し、中長期成長戦略「エアトリ5000」及びFY25.9期 成長戦略「エアトリ2025」のもと、エアトリ旅行事業を中心に各事業ポートフォリオで事業収益を積み上げ、取扱高・売上収益・売上総利益・営業利益は業績予想に対して堅調に進捗
エアトリ旅行事業におけるさらなる成長鈍化がある一方、エアトリ新規商材、既存・新規事業への**成長投資・事業ポートフォリオの拡大を断続的に実行**
順調に成長する**CXOコミュニティ事業**では、将来的な利益の下支えを目指し、**エアトリは「次のステージへ」**

2
エアトリ旅行事業では、FY19.9期までの「広告投資フェーズ」に獲得した認知度と、旅行需要の増減にあわせた戦略的なマーケティング投資の継続及び、UI/UX改善やエアトリポイント制度の拡充による利便性の向上と各種プロモーションの成果により、既存商材である国内・海外の「航空券」と「航空券＋ホテル（エアトリプラス）」を中心に収益の柱として事業ポートフォリオ全体を牽引
また、前期からの**新規注力商材**である**「ホテル、新幹線、高速バス、レンタカー」**の拡充のための投資を継続し、航空券以外にも多数の旅行コンテンツを**なんでも**取り扱う**総合旅行プラットフォーム「エアトリ」の商材拡充**と、**「なんでもエアトリ」**をキーワードにマーケティング投資を引き続き展開

3
エアトリ旅行事業以外の**その他注力事業（ITオフショア開発事業、訪日旅行事業・Wi-Fiレンタル事業、メディア事業、投資事業（エアトリCVC）、地方創生事業、クラウド事業）も着実に拡大**し、エアトリを含めた上場企業4社（まぐまぐ、インバウンドプラットフォーム、ハイブリッドテクノロジーズ）及びかんざし社を中心にそれぞれ**さらなる成長へのチャレンジを継続**

4
FY24.9期より新規事業として開始した**「CXOコミュニティ事業」**では、**「継続は力なり」**として、コミュニティの更なる拡大に向け邁進
エアトリCXOサロン（有料会員）300社を達成（2025年1月時点）し、2025年7月15日～16日に**「エアトリフェス 2025」の開催決定！**
当グループのアセットと**「丁寧」な運営**により、他社には真似できない**「満足度の高い」経営者コミュニティ**として最大級を目指す！

5
FY25.9期も、エアトリ経済圏の拡大・強化に向けた**仲間集め**を展開し、今期累計で**3件のM&A・資本業務提携を発表**
スタートアップ向け採用支援事業の「Recboo」を展開する**株式会社ノックラーンを子会社化**し、**17事業目**となる**「HRコンサルティング事業」を開始**
グループ会社のハイブリッドテクノロジーズにて、ベトナム国内で総合的なIT支援事業を展開する**NGS Consulting社の株式取得に関する基本合意締結**

6
新潟空港を拠点とする**トキエア社と資本業務提携**を開始し、**18事業目**となる**航空会社の「総代理店事業」を開始**
当社が総代理店として各旅行会社への営業・販売のサポート、開発、トキエア便の露出強化・認知拡大・プロモーション等の総合的支援を実施
2022年12月22日付の株式会社スターフライヤー、2023年10月19日付のスカイマーク株式会社に続き、**3社目の航空会社への出資案件**が実現

7
FY25.9期は取扱高と売上収益は前期比増収による事業拡大を目指し、エアトリ新規商材、その他注力事業、新規事業の成長のための投資を継続
毎年新規事業立ち上げにより事業ポートフォリオ戦略**「エアトリ経済圏」の構築・強化**を推進し、**中長期成長戦略「エアトリ5000」の達成**と**営業利益50億円・100億円への拡大**により、**エアトリグループは終わりなき成長を目指す**

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

FY25.1Q 事業進捗

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

事業ポートフォリオ強化に向けたアクションと成果

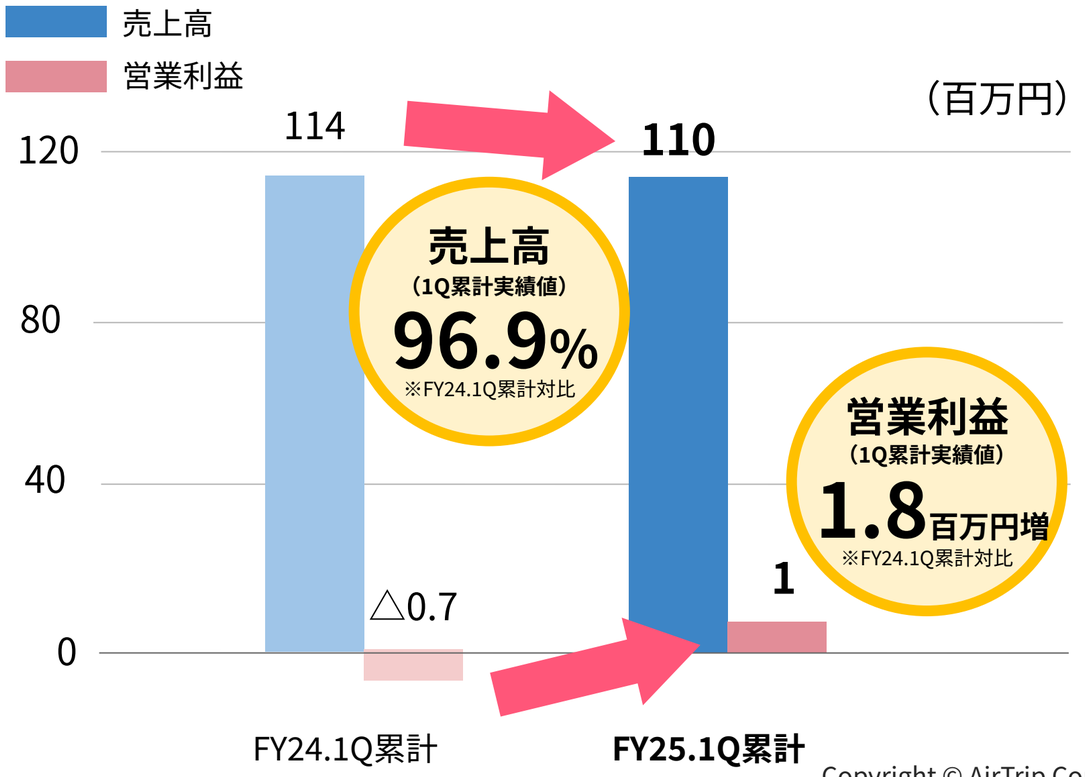
～グループ会社の事業進捗～

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

メディア事業

事業の効率化を推進し、営業利益が黒字化
獲得利益をマーケティングに再投資
～前年同期比で売上高96.9%、営業利益1.8百万円増～

＜まぐまぐ社の売上高／営業利益の推移＞



プラットフォーム事業

前年同期比で売上高は約12%成長。有料メルマガ会員数が大幅増加した。再現性の高いマーケティング施策を実施しつつ、新規有料会員獲得の導線を模索し、獲得利益を再投資する好循環を強化。

メディア広告事業

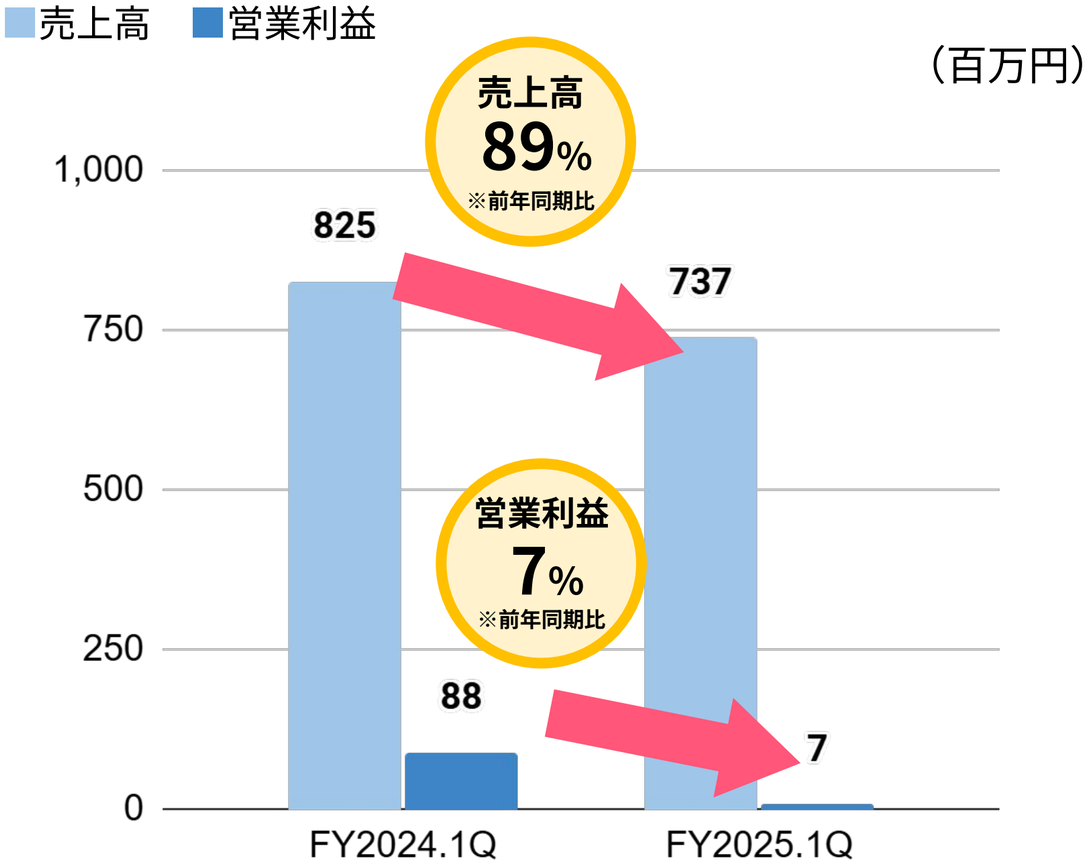
営業利益率（全社費用除く）が前年同期比で約13%改善し、利益を最大限確保しつつ事業転換する事に成功。クリエイターの魅力を発掘し、活躍のきっかけを創出することに注力。

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

ITオフショア開発事業

開発拠点の一部閉鎖による残影響で売上高が一時的に減少

売上高 前年同期比89%　営業利益 前年同期比7%



開発拠点の一部閉鎖により売上高は一時縮小

前期中にグループインした新規子会社分が増加要因となった一方、前期末に決議したベトナム開発拠点の一部閉鎖が減少要因となり、売上収益は前年同期比89%。トップラインの縮小、為替変動による日本円換算コストの増加により、各段階利益は減益。

ベトナム市場への進出に向けた施策の進捗

ベトナム国内でディストリビューション事業を展開する合弁会社の設立に向けた基本合意、及びベトナム国内で総合的なIT支援事業を展開するNGSC社の株式取得に向けた基本合意を締結。ベトナム国内での事業展開を図る。

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

ITオフショア開発事業

ベトナム市場への進出に向け、2件の施策が進行中

GenAI

ベトナム国内でディストリビューション事業を
展開予定の合弁会社「**GenAI Co., Ltd.**」の設立

NGSC

ベトナム国内で総合的なIT支援事業を展開する
「**NGS Consulting**」の連結子会社化

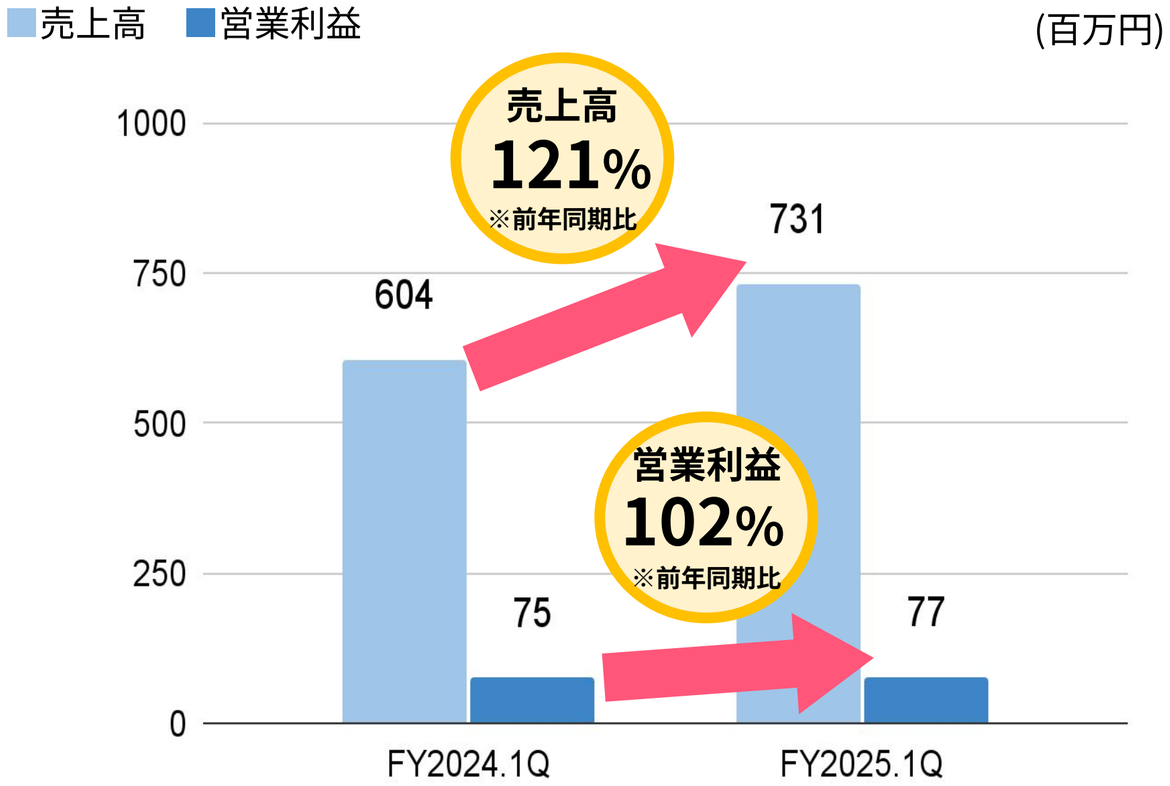
ベトナム国内への事業展開に向けたNGSC社の株式取得（連結子会社化）に関する基本合意のお知らせ https://ssl4.eir-parts.net/doc/4260/tdnet/2540639/00.pdf
ベトナム国内におけるディストリビューション事業参入に向けたベトナム合弁会社設立の基本合意に関するお知らせ https://ssl4.eir-parts.net/doc/4260/tdnet/2530012/00.pdf

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

訪日旅行事業

前期リリースの新サービスが着実に成長し売上・利益に貢献！

～売上高 前年同期比121%　営業利益 前年同期比102%～



モバイルネットワーク事業は eSIM等の新サービスが好調！

昨年度より利用率が増加傾向にあるeSIMサービスの売上高が前期より大幅に増加。

モビリティサービスの需要増加により ライフメディアテック事業の売上伸長

昨年リリースしたモビリティサービスが好調でセグメントの売上高は大きく伸長。

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

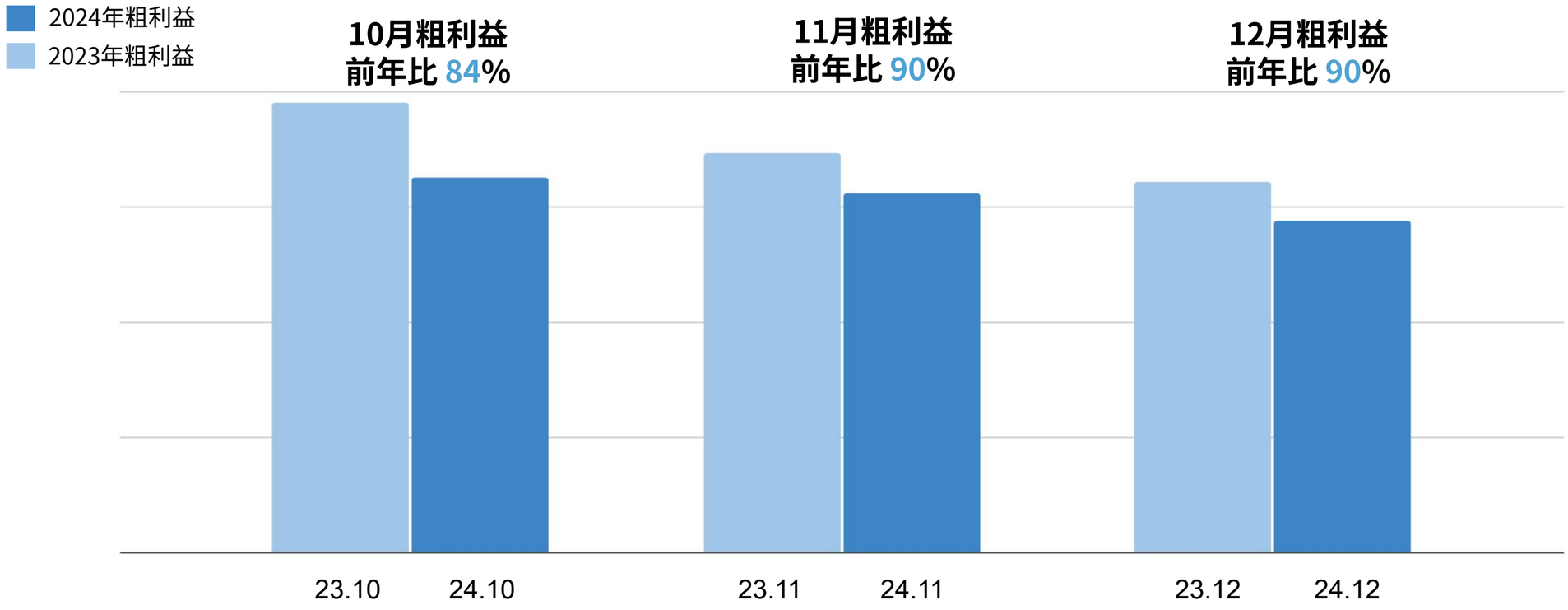
エアトリ旅行事業
～直近のアクションと成果～

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ

エアトリ旅行事業

国内旅行領域における粗利益
エアトリ旅行事業のさらなる成長鈍化により前年同期比で減少



※上記数値は、国内航空券、国内航空券＋ホテル、国内ホテル、国内ツアーの合算の粗利益（速報値）となります。

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ

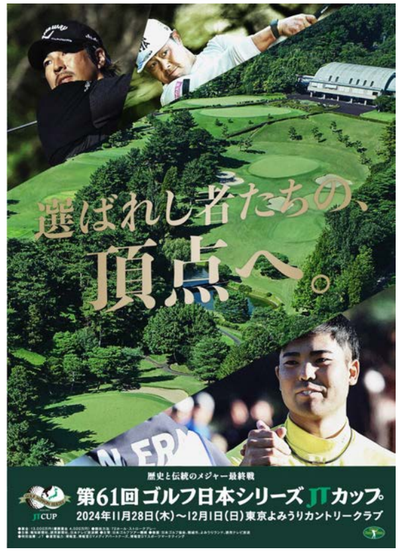
エアトリ旅行事業

「エアトリ」各種プロモーション活動及びキャンペーンを実施！

～多方面の露出で更なる認知拡大ならびにブランディング強化へ～

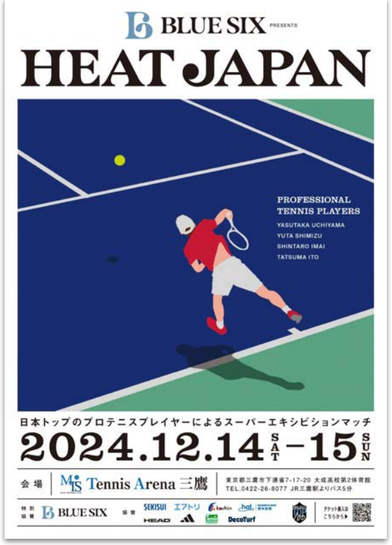
「3150×LUSHBOMU vol.3」
20組40名様
プレゼントキャンペーン

「ゴルフ日本シリーズJTカップ」
30名様
プレゼントキャンペーン



「エアトリpresents
毎日がクリスマス」
全公演4組8名様ご招待

「HEAT JAPAN 2024」
各セッション1組4名様
プレゼントキャンペーン



「渋谷佐世保TANPEN映画祭」
映画祭会場でのエアトリ露出

「SMBC日本シリーズ2024」
バックネット裏に看板露出

「第3回WBSC プレミア12決勝戦」
エアトリCM放映

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ

エアトリ旅行事業

「エアトリ」公式SNSを活用し各種キャンペーンを引き続き実施！

～エアトリ会員への還元ならびにSNS拡散による認知拡大～

オリジナル充電式カイロ 25名様プレゼントキャンペーン

スープ・カレーセット 5名様プレゼントキャンペーン

広島 江田島荘 オリーブオイル 10名様プレゼントキャンペーン

プラズマ電子パッチ 50名様プレゼントキャンペーン

「三井住友VISA太平洋マスターズ」 75組150名様プレゼントキャンペーン

ワイヤレスイヤホン 5名様プレゼントキャンペーン

国内ペア宿泊 X'mas 1組2名様プレゼントキャンペーン

国内ペア宿泊 11月 1組2名様プレゼントキャンペーン

「with青木さやか ザ・トークショー」 50組100名様プレゼントキャンペーン

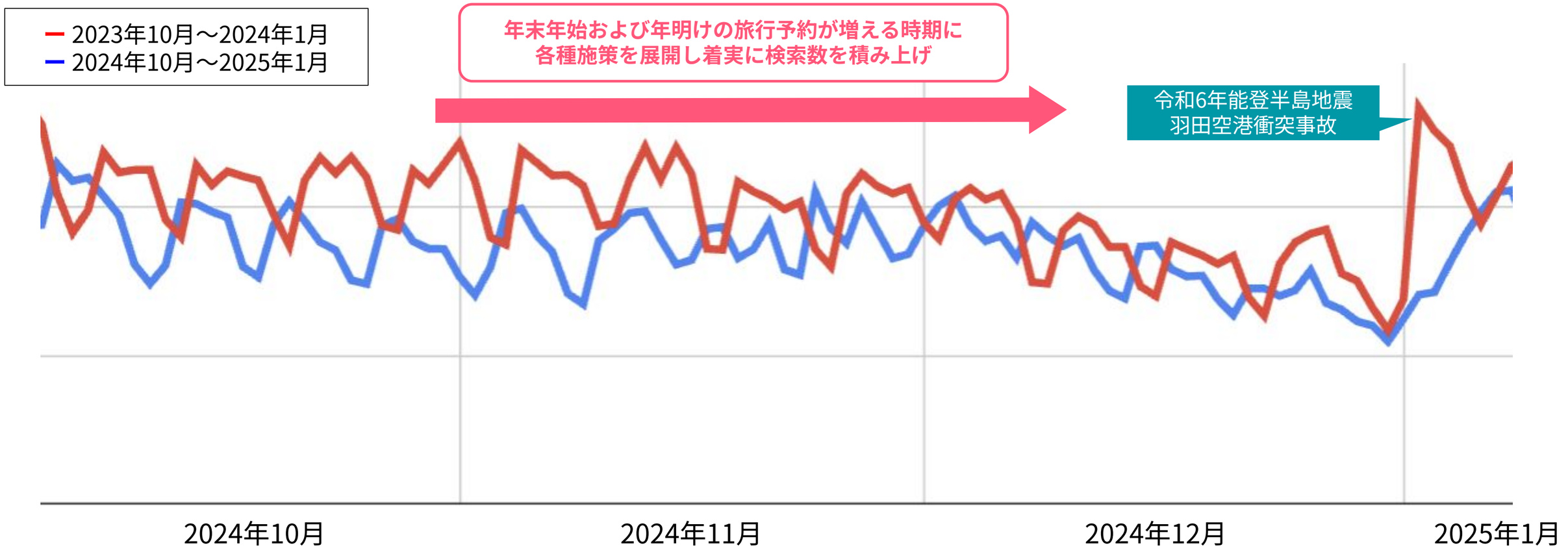
「ALICE THE MUSICAL」 20名様プレゼントキャンペーン

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ

エアトリ旅行事業

「エアトリ」キーワード検索数は各種プロモーション施策ならびに旅行セール施策により10月～12月も堅実に推移！



Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

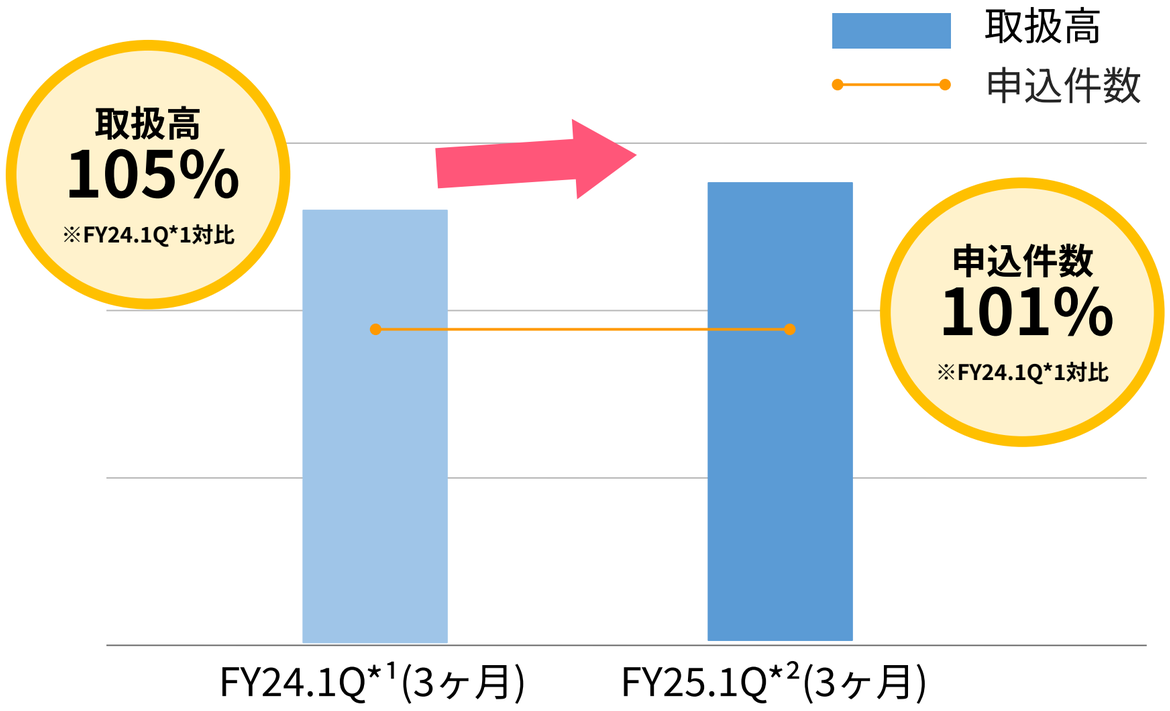
エアトリ

エアトリ旅行事業

国内航空券における成長鈍化があるものの、アプリ経由の取扱高・申込件数は堅調に推移！

～FY24.1Q*1対比で取扱高105%、申込件数101%～

＜国内航空券の取扱高・申込件数の推移＞



積極的にキャンペーンやプロモーションを実施

エアトリポイントを活用したキャンペーンや航空会社との共同キャンペーンを通してリピーターを獲得。

継続的なUI/UX改善による顧客満足度の向上

アンケート結果を踏まえたニーズに寄り添った開発を実施。

丁寧なサイト作りで安心感を提供。

*1　2023年10~12月期実績
*2　2024年10~12月期実績

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ

エアトリ旅行事業

エアトリポイントを活用したキャンペーンを複数回実施
UI・UX改善との相乗効果で更なる魅力を訴求！

ハロウィンキャンペーン

アプリからの予約で10%、WEBからの予約で5%のエアトリポイント還元施策を実施。エアトリ会員化及びアプリの利用を促進。

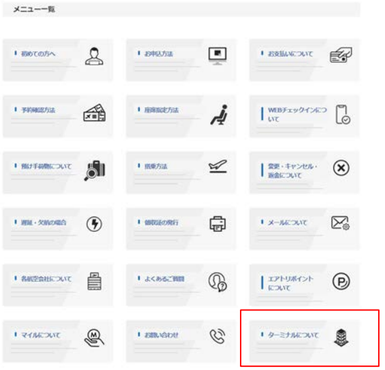
※2024年10月

ブラックフライデーキャンペーン

年末年始での旅行を検討している層に対しての購買機会の提供、各種配信により集客増強。

※2024年11月

継続的なUI・UX改善



お客様の声を反映し、ご利用ガイド内に空港ターミナル毎の発着航空会社について案内ページを新設。お問合せ数の削減とユーザビリティ向上に寄与。

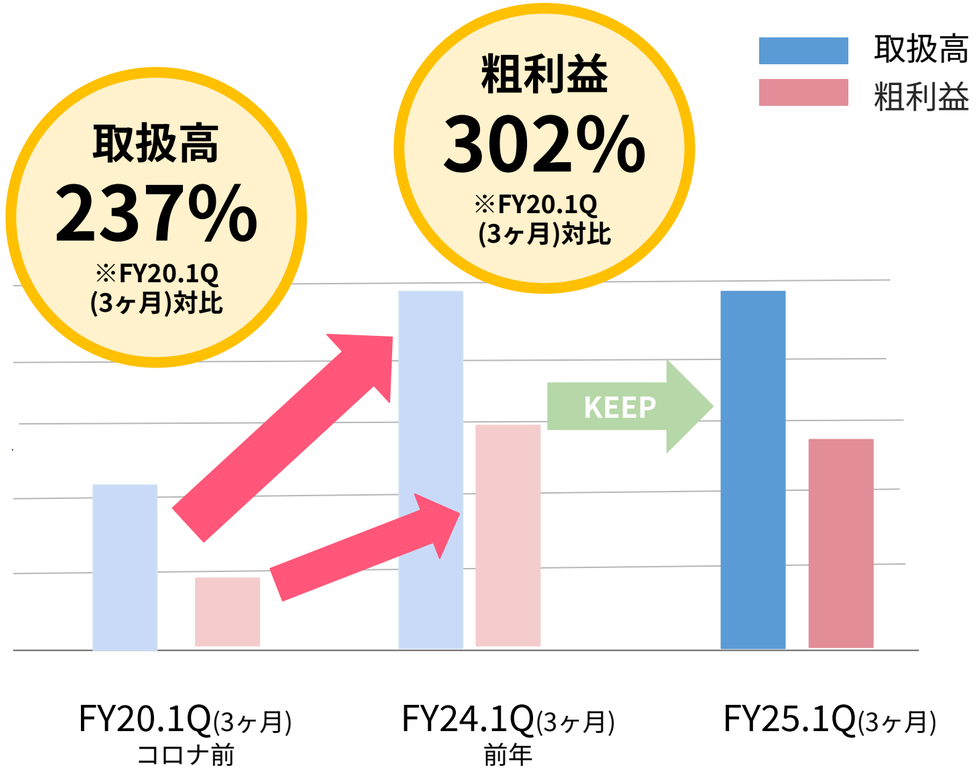
※2024年8月

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ旅行事業

商品の在庫拡充やリピーター獲得施策により顧客体験の向上を目指し、取扱高・粗利益も堅調に推移

～コロナ前FY20.1Q比で取扱高237%、粗利益302%を達成～



※予約日ベースの取扱高/粗利益実績となります。

航空券の販売券種拡大と集客力の強化

新券種の導入により商品在庫を拡充。既存顧客ニーズを満たすとともに、全国の旅行客の新規獲得に向けたコンテンツ拡充にも注力。

UI/UXの改善とリピーター獲得施策の実施

予約導線を常にアップデートし、UI/UXの改善に取組む。リピーター向けのポイント通知による顧客接点の拡大等、エアトリユーザーに寄り添った施策展開を実施。

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ

エアトリ旅行事業

航空券の新券種導入や集客力の強化を軸に国内エアトリプラスのサービス品質向上を目指す！

～UI/UXの改善とお客様の声に寄り添ったサービスを提供～

航空券の券種拡大

フジドリームエアラインズ、スプリングジャパンの往復特別価格を販売開始。ダイナミックパッケージならではの運賃を提供。また、キャリアセールにも参画。

※2024年10.12月

集客強化

幅広いニーズを捉えたページ拡充を行い、SEO対策にも注力。また、エアトリ全体でのハロウィーンキャンペーンによる顧客還元に加え、国内エアトリプラス独自セールの実施等、集客を強化。

※2024年11月

リピーター獲得施策

予約済ユーザーにポイント通知を送付することで、UX改善とともに、顧客接点を拡大。さらにアプリユーザーに対してポイント還元率を上げることでユーザーの囲い込みを強化し、リピーター獲得を促進。

※2024年12月～

継続的なUI改善

予約導線各所にてユーザー利便性向上を目指し、UI改修を継続的に実施。
特にホテル選択画面では、ユーザー傾向をもとに要素の整理を行うことで、顧客体験の向上を促進。

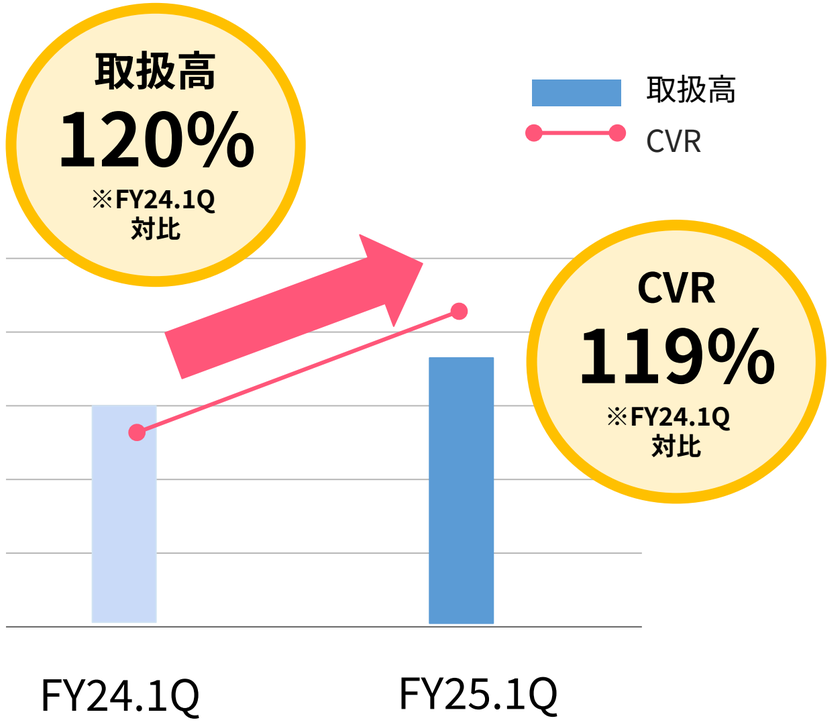
※2024年12月～

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ旅行事業

サイト改善の継続と他商材とのクロスセルを強化 シーズナリティに合わせたキャンペーンを実施し着実に成長！

～FY24.1Q比でCVR119%、取扱高120%を達成～



※申込日ベースの取扱高/CVR実績となります。

効果的なサイト改善に加え、他商材とのクロスセルを強化

国内航空券とのクロスセル施策をブラッシュアップし、新規ブッキングを大幅に獲得。さらに、効果的なサイト改善を継続することでCVRが着実に向上。

シーズナリティに合わせてキャンペーンを実施

ハロウィーンやBLACK FRIDAYキャンペーンなど季節に合わせたセールを実施し、年末年始の宿泊需要を獲得。取扱高の底上げに寄与。今後も、季節に合わせたキャンペーンやセールを継続的に展開予定。

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ

エアトリ旅行事業

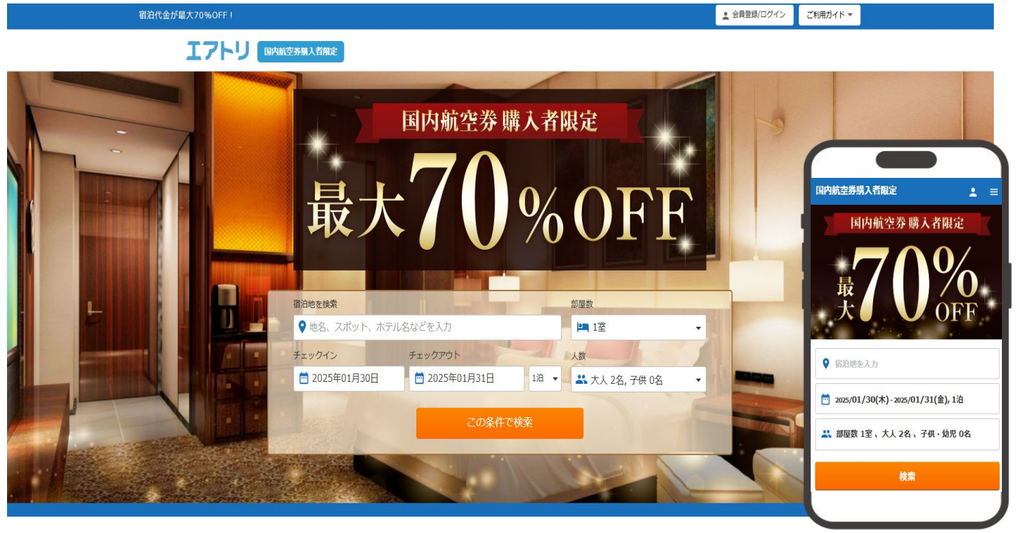
年末年始需要創出キャンペーンと予約導線改善で成長加速

～BLACK FRIDAYキャンペーンと他商材とのクロスセル強化でCVR大幅向上～

年末年始の需要創出に向けた エアトリBLACK FRIDAYの実施

毎年恒例の年末年始の旅行需要に合わせてキャンペーンを実施。各サプライヤーと連携し、限定価格の商品を訴求。実施前と比較してセッション数と予約数の増加に寄与。引き続き季節に応じたキャンペーンを定期的に実施し、国内ホテル事業の成長を目指す。

エアトリその他旅行商材との クロスセル強化



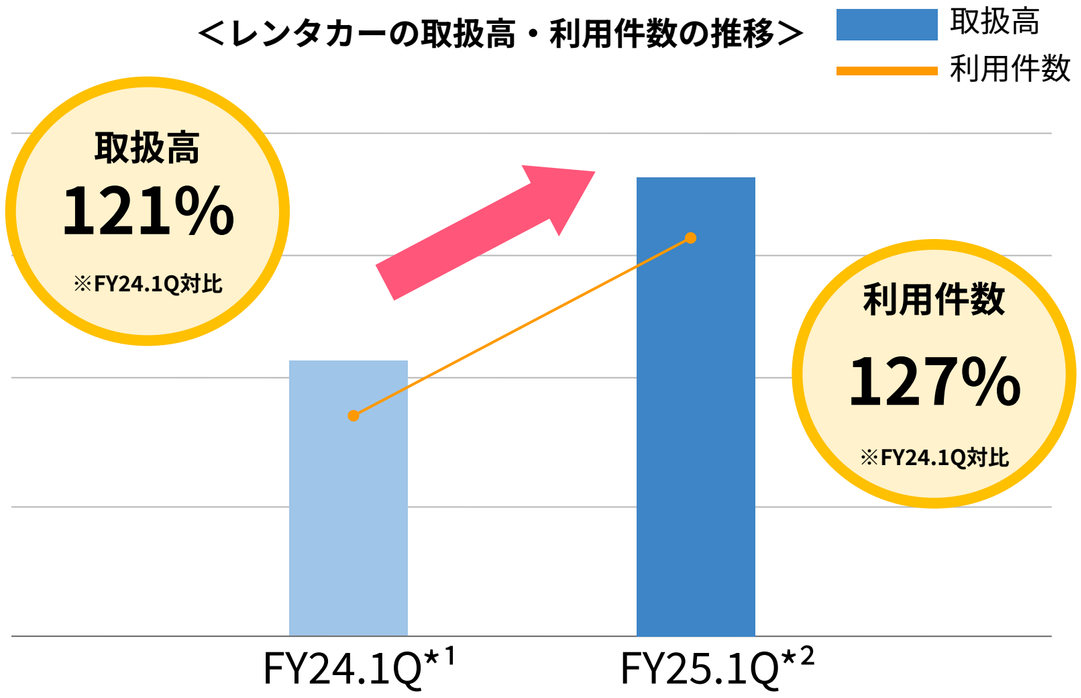
エアトリの主力である国内航空券とのクロスセル施策をブラッシュアップし、新規施策も導入することで大幅に新規ブッキングを獲得。今後は新幹線、レンタカー、バスなどその他商材とのクロスセル強化にも積極的に取り組む予定。

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ旅行事業

クロスセル導線の拡充と、積極的なマーケティング施策により取扱高及び利用件数が向上

～FY24.1Q対比で取扱高121%、利用件数127%達成～



クロスセル導線の拡充

クロスセル導線の新規導線拡大により、他商材利用ユーザーからの予約が増大し、利用件数の増加に貢献。

積極的なマーケティング施策の実施

広告投資の強化などの積極的なマーケティング施策を実施し、新規ユーザーを中心に流入数が増加することで利用件数を底上げ。

*1　2023年10~12月期実績
*2　2024年10~12月期実績

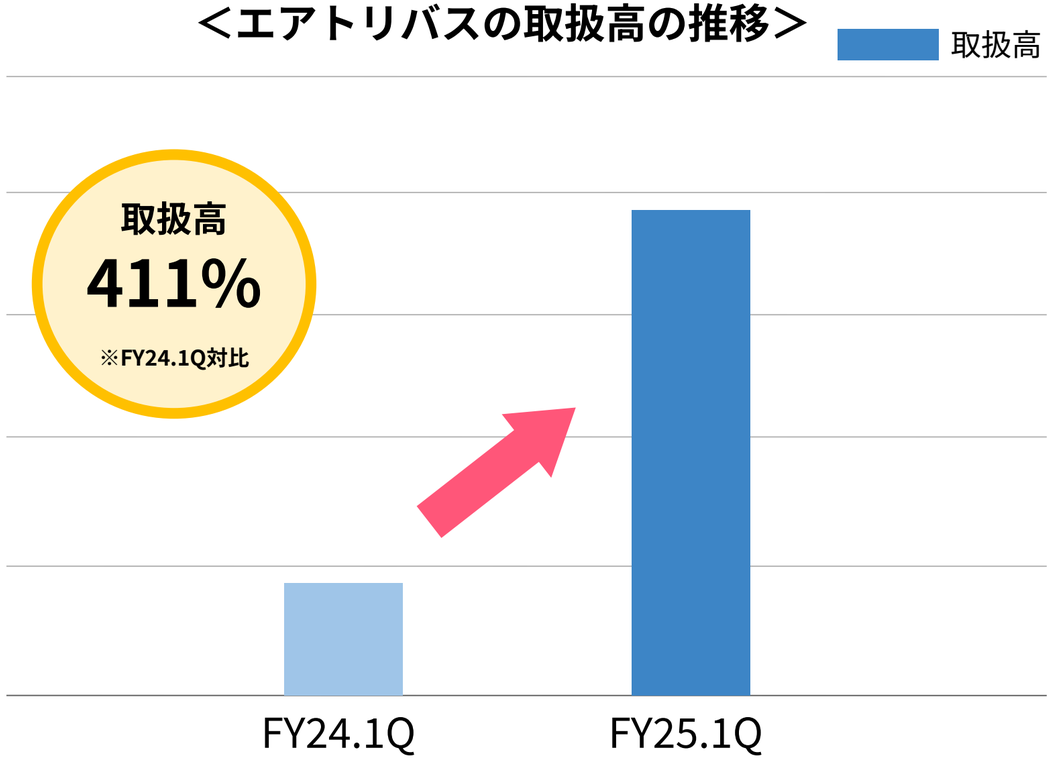
Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ旅行事業

決済手段の追加と継続的なUI/UX改善により取扱高が向上

～FY24.1Q対比で取扱高411%を達成～

＜エアトリバスの取扱高の推移＞



※乗車日ベースの取扱高実績となります。

更なる取扱高の向上に向けた、各施策を実施

提携先との連携強化により販売路線の拡大、UI/UX改善・クロスセル導線配置、新機能開発に注力し更なる成長を図る。

決済手段として「PayPay」を導入開始

新規ユーザーの獲得、既存ユーザーの利便性向上を実現

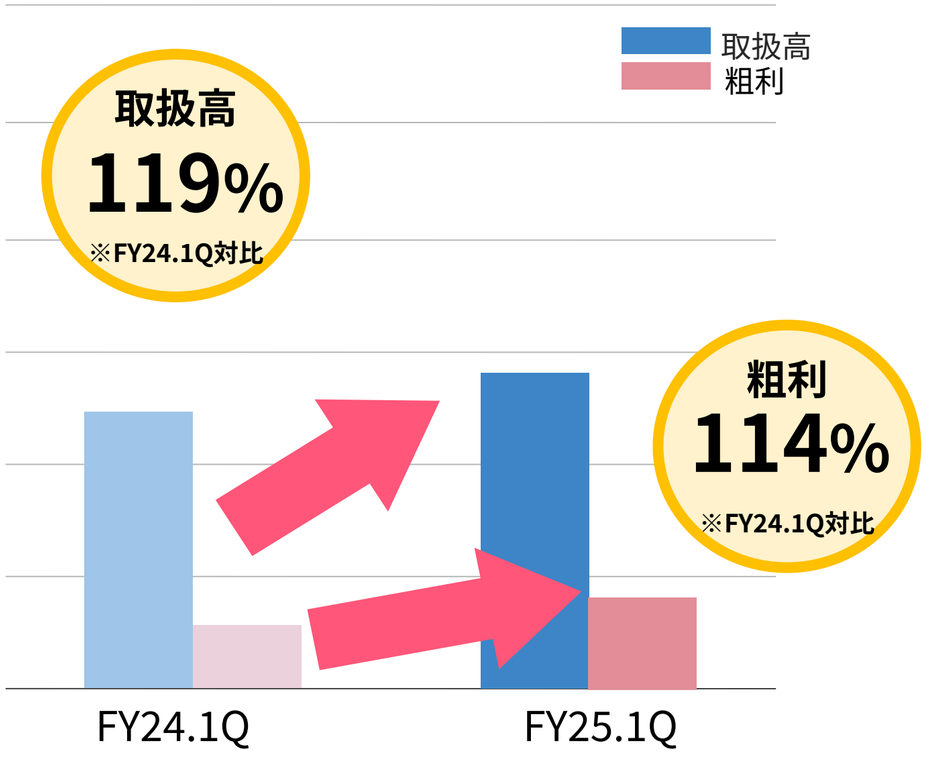
Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ

エアトリ旅行事業

マーケティング施策による認知度向上
事前申込の拡大により取扱高伸長

～FY24.1Q比で取扱高119%、粗利114%を達成～



※発券日ベースの取扱高/粗利実績となります。

マーケティング施策によるユーザ増

SEO施策と効率的な広告運用により集客効率UP

事前申込可能期間の拡大

申し込み可能期間を拡大したことによる見込み顧客の囲い込み効果で取扱高が増加

UI/UX改善の重点強化

申込ページの操作性改善によるCVR向上、FAQやお知らせ機能のアップデートによるユーザビリティ向上で今後のユーザー定着を図る

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ

エアトリ旅行事業

10月・12月に海外航空券セール実施！

～旅行需要期と燃油サーチャージ変動時の予約が増加！～

■10月割引セール

■12月割引セール

10月施策実施のタイミングと季節性を意識した訴求が市場の旅行需要とマッチしたことで予約の増加を実現！

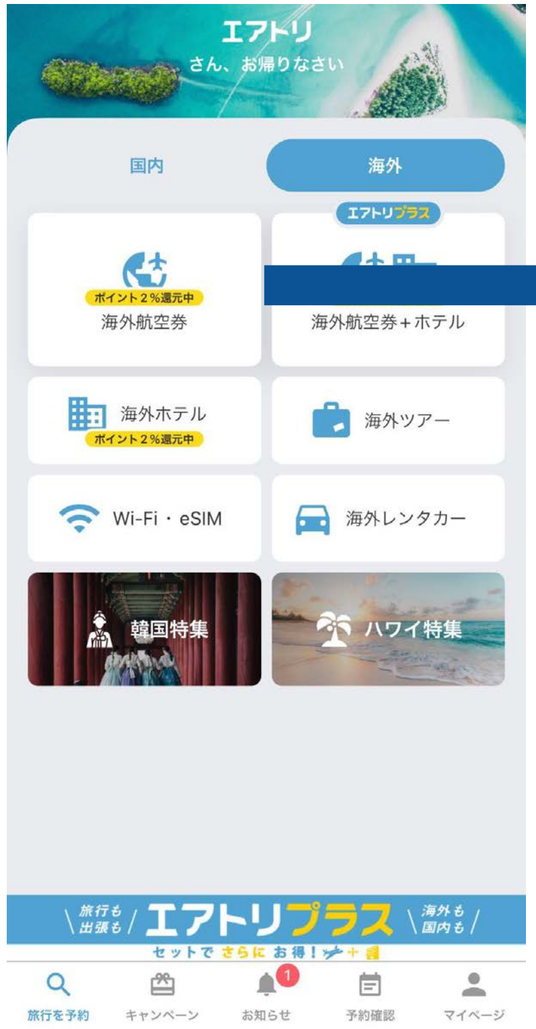
12月燃油サーチャージ値下げに伴い、需要向上タイミングにて、ユーザー還元の販売促進を実施。

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ旅行事業

複数航空会社の組み合わせ往復航空券をアプリで販売開始

～継続的なアプリのUI/UX改善を実施～



複数の航空会社にまたがる
運航商品の展開をアプリで販売開始。

これにより、ユーザーの多様化する
ニーズに合ったフライトスケジュール
や、より安価な航空券などの検索が可
能に。

引き続きより良いサービス提供と
付加価値を高めていき、アプリ顧客の
獲得増を図る。

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ旅行事業

乗り換え案内、時刻表検索サービスを運営する「駅探ドットコム」からシームレスにエアトリ海外旅行商品の購入が可能に！

～国際線時刻表にてエアトリ海外旅行商品の購入が可能に～

エアトリ

From the Stations
駅から始めよう

「駅探ドットコム」は、月間1千200万人以上のユーザーに利用されているWEBメディアです。

出張や旅行等の移動や乗換案内の目的地で空港を指定したルート検索時に、「エアトリ」の海外航空券・海外航空券+ホテル（エアトリプラス）・海外ホテルの予約機能を提供。
この機能追加により、駅探のプラットフォーム内で、すでに連携済みの国内の移動に加え、海外への移動も総合的にサポートできるようになりました。

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ旅行事業

お客様のご意見をもとにサービス改善を継続

～更なる顧客満足度の向上を目指して～

■2024年10月～12月にいただいたご意見とその対応の一例

ご意見：フライトの変更･欠航を早く知りたい

①スケジュール変更･運休の通知自動化

エアトリからお客様へ自動で通知が届くように機能を改善し、早期のご連絡体制を実現

※2024年10月

ご意見：航空券の名前の入力ミス防いでほしい

②パスポート名の自動読取り

搭乗者名入力の利便性を高めるためパスポートの顔写真のあるページの読取り機能を導入

※2024年10月

「毎日がファン作り」を掲げ、更なるカスタマーサポートの向上を目指したサービス改善を推進。

お客様に選ばれるサービスの提供を目指してUI/UXの継続的な改善を行ってまいります

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ

エアトリ旅行事業

海外おみやげ宅配の販売を開始！

～ご帰国後のおみやげ買い忘れ等のサポートが可能に～

配りもののおみやげ手配を事前に済ませ、貴重な海外でのお時間を存分に楽しむためのサービスです。ご帰国後の買い忘れや不足分の買い足しにもご利用いただけます。

海外航空券購入者様へのクロスセルとして提供

アフィリエイト連携サービスの拡充により、タビナカ商品のクロスセル強化を図る。

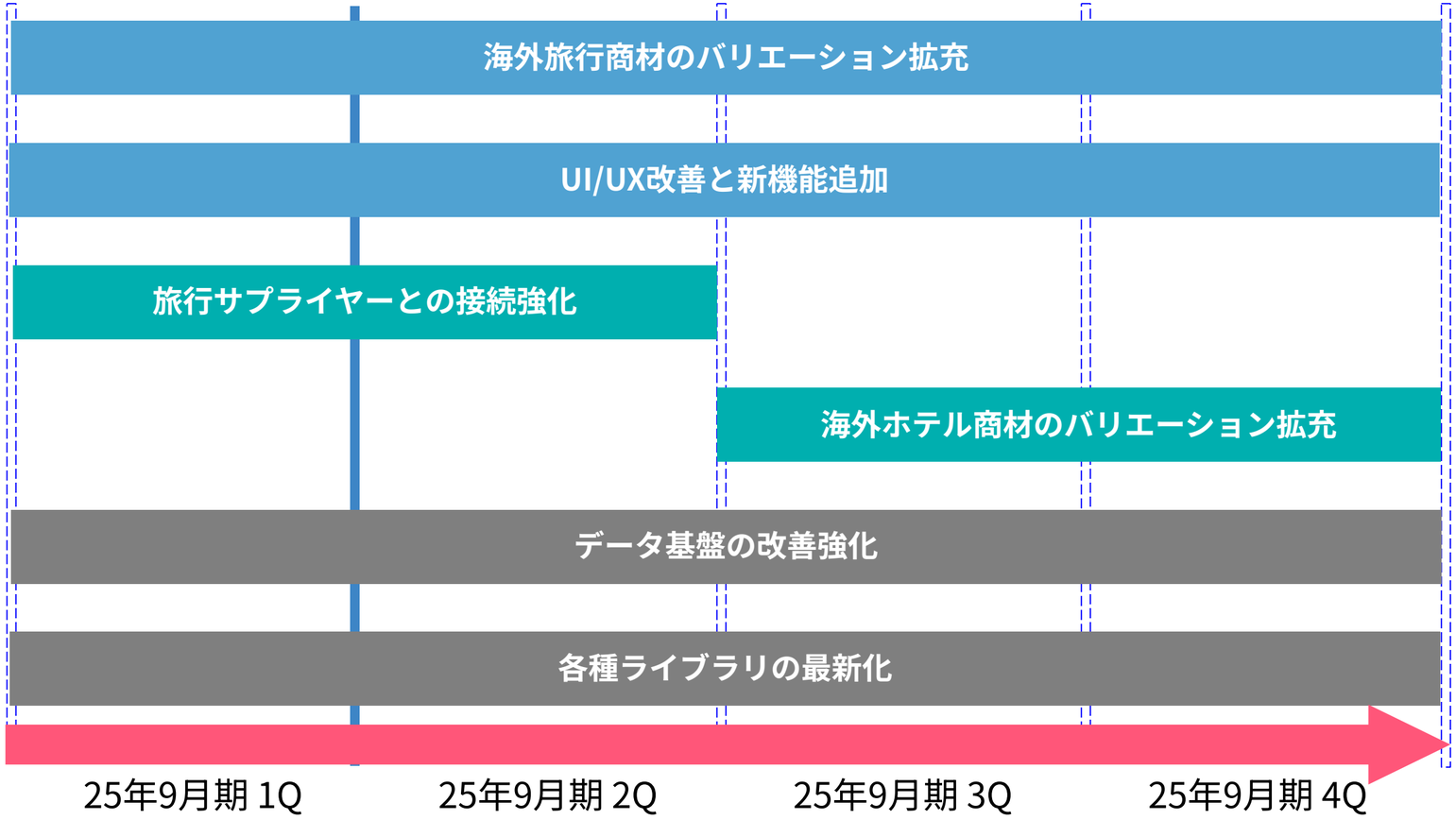
Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ旅行事業

海外旅行における確実な需要獲得に向けたシステム開発を戦略的かつ迅速に推進

～積極的なシステム開発・投資を継続中～

＜2025年9月期 システム開発計画＞



サイト内機能追加

- 海外旅行商材のバリエーションを通期で拡充
- 海外サービスのUI/UX改善と新規機能を通期で構築

外部システムとの接続、強化

- 新規サプライヤー接続とAPI最新化を第2Qまでの完了を目指して推進中
- 海外ホテル商材のバリエーションを下期で拡充

システム基盤の強化・高度化

- データ分析基盤を通期で強化実施
- 各種ライブラリの最新化を通期で実施

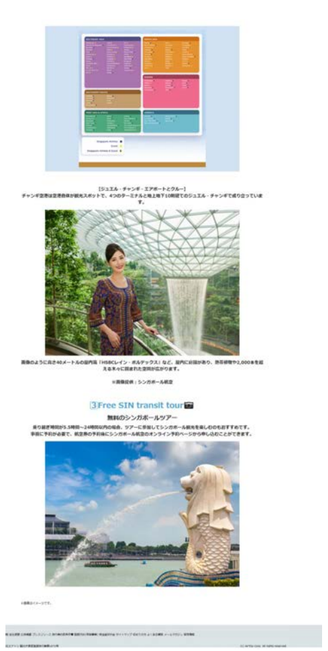
Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ

エアトリ旅行事業

政府観光局（観光庁）・航空会社とのタイアッププロモーション実施

～海外旅行における確実な需要獲得に向けた各ディスティネーションの販促強化～



ジェットスター航空様・クイーンズランド州政府観光局様との共同プロモーション
アルバータ州観光公社様　※掲載中

シンガポール航空様
※掲載中

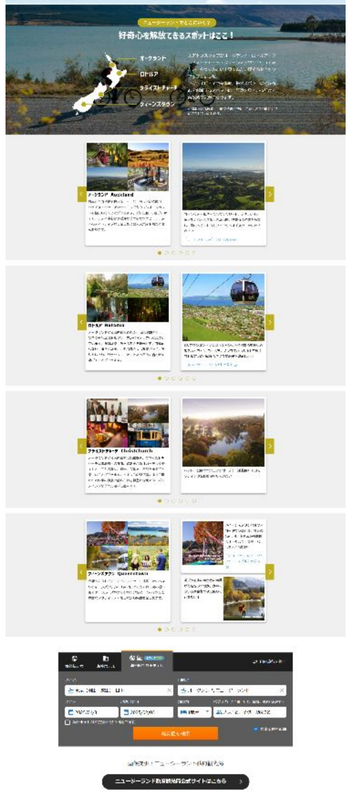
Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

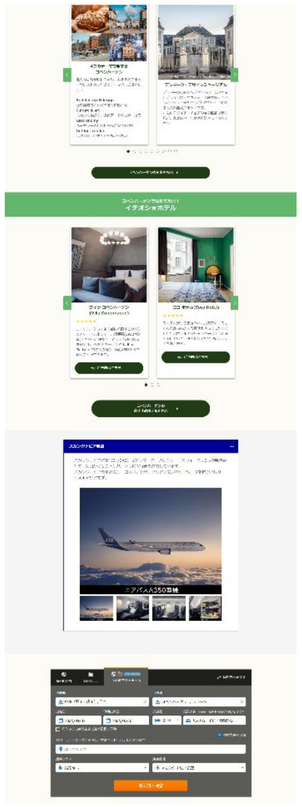
エアトリ

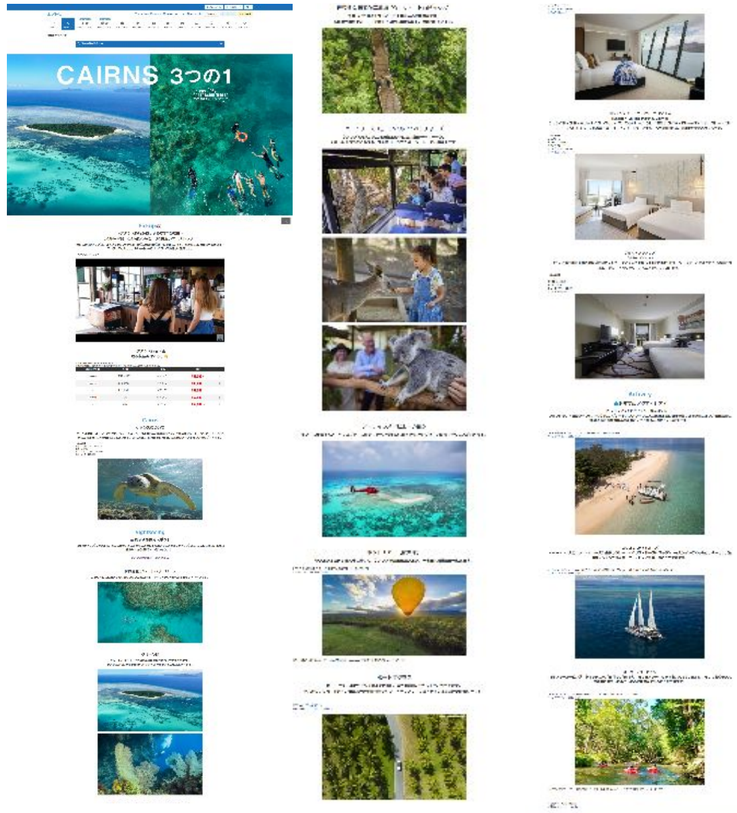
エアトリ旅行事業

政府観光局（観光庁）・航空会社とのタイアッププロモーション実施

～海外旅行における確実な需要獲得に向けた各ディスティネーションの販促強化～







ニュージーランド政府観光局様　※掲載中
ビジットコペンハーゲン様・スカンジナビア航空様　掲載中

ケアンズ政府観光局様
※掲載中

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

政府観光局（観光庁）・航空会社とのタイアッププロモーション実施

～海外旅行における確実な需要獲得に向けた各ディスティネーションの販促強化～

済州観光公社様

ケアンズ政府観光局様

シンガポール航空様

クイーンズランド州政府観光局様・カンタス航空様

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ

エアトリ旅行事業

ハワイ需要獲得に向けて毎年ご好評いただいているセールを開催
～ホテルの特典に加えて、お得な価格設定で商品をご用意～

航空会社、ホテルからの多大なご協力

ハワイ旅行者への需要喚起、獲得に向けて航空会社、ホテルから多大なるご協力をいただき、お得な価格や嬉しい特典を実現

今年も嬉しい特典付きプランをご用意

部屋指定無しからオーシャンビューより上のオーシャンフロントに無料で２段階アップグレードする商品や改装したてのお部屋を確約する等ハワイのリゾートライフを満喫できる特典をご用意

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

その他注力事業
～直近のアクションと成果～

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

投資事業（エアトリCVC）

EV3輪事業、マイクロファイナンス事業、Connected E-Mobility事業を提供するTerra Motors株式会社と資本業務提携

～同社は将来的な上場を視野にいれており、
当社の上場経験及びノウハウを最大限活かして、効率的な準備を支援～

エアトリ

資本業務提携

TERRA MOTORS

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

投資事業（エアトリCVC）

不動産資産および金融資産投資への価値創造ソリューションサービスを提供する株式会社エールと資本業務提携

～同社は将来的な上場を視野にいれており、
当社の上場経験及びノウハウを最大限活かして、効率的な準備を支援～

エアトリ

資本業務提携

YELL

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

投資事業（エアトリCVC）

投資事業 エアトリ CVC レポート Vol.8 を公開

～～IPOを目指す子会社・関連会社含めた総投資142 社/87 億円に対し、
回収済・直近評価額合計は147 億円、投資倍率 169%と堅調に推移～
～社会貢献を目指す～
～投資先IPO実績20社を達成～

※上記実績は、2024年12月27日時点（エアトリCVCレポートVol.8）の数値となります。
※詳細はこちらよりご覧いただけます。

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ

投資事業（エアトリCVC）

成長領域への積極投資を継続
累計営業投資先140社　総投資額約53億円

※2025年1月時点

※上記集計から当社子会社・関連会社への投資（合計4社、総投資額34億円）は除いております。

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

投資先IPO実績は20社(うち子会社上場2社・関連会社上場1社)

GVA TECH

GVA TECH
【東証グロース：298A】2024年12月上場
公募32億円、初値32億円

ROXX

ROXX
【東証グロース：241A】2024年9月上場
公募153億円、初値140億円

SBC Medical Group Holdings, Inc.

SBCメディカルグループホールディングス
【米国NASDAQ：SBC】2024年9月上場
上場日時価総額1,126億円

Cocolive

Cocolive
【東証グロース：137A】2024年2月上場
公募52億円、初値116億円

VALUE CREATION

バリュークリエーション
【東証グロース：9238】2023年11月上場
公募20億円、初値34億円

ジャパンM&Aソリューション
【東証グロース：9236】2023年10月上場
公募18億円、初値31億円

AVILEN

AVILEN
【東証グロース：5591】2023年9月上場
公募128億円、初値150億円

Inbound Platform

インバウンドプラットフォーム 子会社上場
【東証グロース：5587】2023年8月上場
公募 62億円、初値 86億円

Prime Strategy

プライム・ストラテジー
【東証スタンダード：9250】2023年2月上場
公募46億円、初値103億円

MentalHealth TechNologies

メンタルヘルステクノロジーズ
【東証グロース：9218】2022年3月上場
公募60億円、初値84億円

Hybrid Technologies

ハイブリッドテクノロジーズ 関連会社上場
【東証グロース：4260】2021年12月上場
公募49億円、初値78億円

LASTONEMILE

ラストワンマイル
【東証グロース：9252】2021年11月上場
公募46億円、初値68億円

ROBOT PAYMENT

ROBOT PAYMENT
【東証グロース：4374】2021年9月上場
公募69億円、初値139億円

Headwaters

ヘッドウォーターズ
【東証グロース：4011】2020年9月上場
公募20億円、初値263億円

MAGMAG

まぐまぐ 子会社上場
【東証スタンダード：4059】2020年9月上場
公募22億円、初値92億円

CSC CYBER SECURITY CLOUD

サイバーセキュリティクラウド
【東証グロース：4493】2020年3月上場
公募92億円、初値212億円

AI CROSS

AI CROSS
【東証グロース：4476】2019年10月上場
公募38億円、初値69億円

Branding Technology

ブランディングテクノロジー
【東証グロース：7067】2019年6月上場
公募24億円、初値77億円

PIALA Smart Marketing for Your Life

ピアラ
【東証プライム：7044】2018年12月上場
公募76億円、初値175億円

wagokoro

和心
【東証グロース：9271】2018年3月上場
公募44億円、初値125億円

※公募価額ベース時価総額及び初値価額ベース時価総額は当社試算

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

地方創生事業
クラウド事業

自治体との連携、連携後の取り組みを推進

北海道中富良野町と観光分野における連携協定を締結

中富良野町との観光分野における連携を深め、地域観光の磨き上げから、交流人口・関係人口の創出と拡大、地域振興を目指して協業を進めてまいります。

山梨県 大月市富士山観光に係るオーバーツーリズム対策事業が本格始動

地域観光プロデュースの一環として、大月市の観光課題の解決と持続可能な観光地域づくりを目指し、駅構内へのデジタルサイネージの設置をはじめとする本事業の取り組みを推進いたします。

年末年始のキャンペーン展開

客室グレードUPや食事無料サービスなど豪華宿泊特典付きのパッケージツアーを販売。割引に加え付加価値を持たせた展開

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

地方創生事業
クラウド事業

クラウド事業「かんざしシリーズ」の展開を推進

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会青年部と連携を開始

AJRA × kanxashi

人材不足の課題解決に向けて、かんざしが提供する『宿泊施設の業務効率化や人材不足解消を実現するクラウドサービス』を活用し、宿泊施設の生産性を向上させるDX推進の取り組みを開始

くちこみクラウドが総務省後援「ASPICクラウドアワード2024」にて「DX貢献賞」を受賞

「第18回 ASPICクラウドアワード2024」において、社会業界特化系ASP・SaaS部門「DX貢献賞」を受賞

『津々うららか』に オリジナル『うららかフォト』シリーズを公開

『津々うららか /』にて、独自の水彩画風処理を施し和（わ）と和み（なごみ）を表現した『うららかフォト』シリーズを2024年10月10日より公開及び提供を開始

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

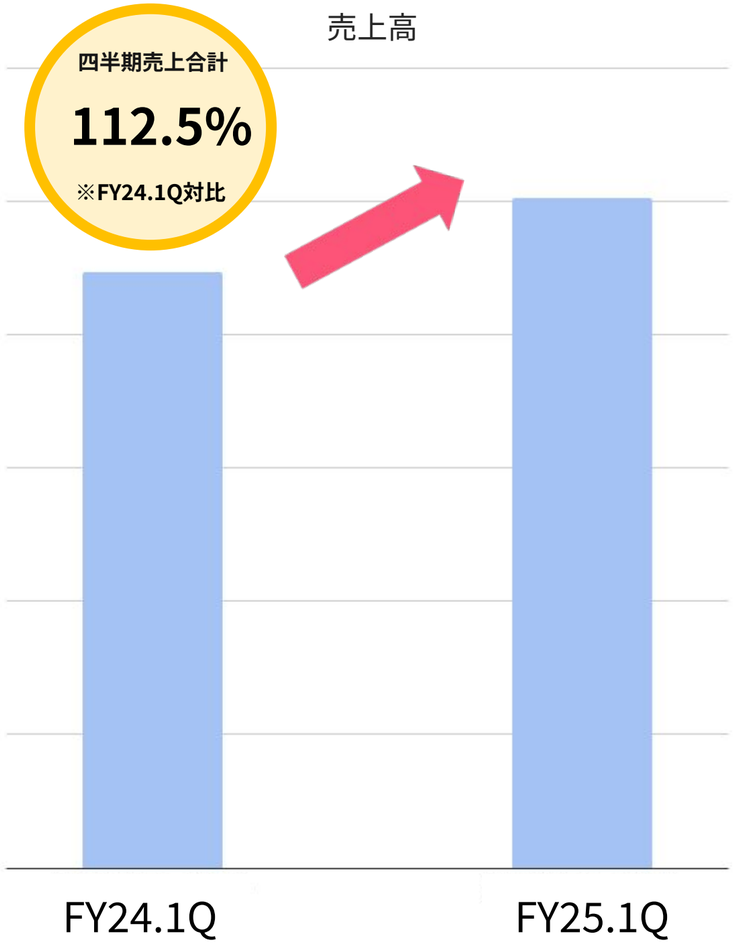
新規事業
～直近のアクションと成果～

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

マッチングプラットフォーム事業

FY25.1Q売上合計　前年同期比112.5%

〜インサイドセールスを強化、ナショクラの受注、エアトリ連携による受注増〜



インサイドセールス強化

インターネット広告、メルマガ、CRM等の強化を実施したことにより、商談機会が増加。
新規受注等により売上拡大。

2次商流から直契約へ

2次商流から直商流へのシフトチェンジし、継続率や安定性の拡大を目指している。
引き続き直商流案件の開拓を進めていく。

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

Appendix

エアトリグループの約束

中長期成長戦略「エアトリ5000」

FY25.9期 成長戦略「エアトリ2025」

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリグループの約束

～働き方改革推進とコンプライアンス強化～

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

1．「エアトリ」ブランド作り
エアトリグループは和製OTA No.1を目指し、エアトリが国民的サービスになることを目標にまい進しており、常にユーザーファーストで「毎日がファン作り」を標ぼうしています。東証プライム上場企業として、役職員が誇りを持てる「エアトリ」ブランド作りを行っています。

2．コンプライアンス遵守とハラスメント撲滅
東証プライム上場企業グループとして、コンプライアンス遵守を日々徹底しています。内部通報制度が充実しており、日々の啓蒙活動等も強化しています。ハラスメント撲滅に対する意識も高く、安全で快適な職場環境を実現し、時代に即してクリーンな形で会社組織運営がなされています。会社公認の集まりは全て任意参加としていて、参加した場合には業務として扱う事としています。また、時間管理社員への勤務時間外での業務連絡は原則禁止としています。

3．ITの力で「エアトリ」経済圏を構築
エアトリグループは、多角的な事業展開で全12事業を行い、ITの力を活用し、「エアトリ経済圏」を強化、終わりなき成長を目指しています。これまで、エアトリ社も含めたグループ4社が上場企業となるまで成長をしています。また、毎年1事業の立ち上げることを目標に、M＆Aや事業提携を積極的に行い仲間を増やしています。これにより、役職員と共に新しい景色を見て、新たな成長環境や機会の創出を行っています。

4．役職員の育成強化
エアトリグループと共に成長する役職員を歓迎し、四半期に一度の人事考課による昇格昇給やグループ業績に基づく昇給等、成果による評価と役職員への還元をスピード感を持って行っています。また、役職員自身の自薦によって、異動制度や新たな機会創出に伴う異動や兼務の募集、成長するグループ各社への出向・転籍希望等による新たな機会の提供を積極的に実施しています。エアトリグループでは、ダイバーシティを尊重し、様々なバックグランドを持つ役職員が活躍しており、全役職員が公平かつ平等で成果に対する評価を受けます。

5．福利厚生の充実
エアトリでは福利厚生の充実にも力を入れています。各種手当（住宅手当、家族手当、長期勤続手当や非喫煙者手当）、お弁当代を最大半額補助、福利厚生での休暇取得時の航空券の付与等が制度としてあります。有給休暇取得奨励や産休育休も取得しやすい風土になっており、研修制度等により自己研鑽も推奨しています。また、社外イベント（各種スポーツ・音楽や芸術鑑賞等）への任意での役職員参加の機会や様々なサービス・商品のプレゼント・割引等も多くあります。

6．ワークライフバランス促進
エアトリグループ社員の成長とワークライフバランスを最優先しています。行動規範である「ボールは持たずに即対応・即実行」「来客30分会議20分」の徹底等で業務の無駄を排除しています。従業員の平均残業時間は2023年実績で約20時間及び直近月実績で約20時間未満となっている等、ホワイト企業で役職員の効率的な働き方を実現しています。

（2024年6月14日改訂版）

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

中長期成長戦略「エアトリ 5000」

～グループ連結取扱高5,000億円を目指す成長戦略～

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

中長期成長戦略「エアトリ5000」（2024年11月更新）

エアトリ5000

グループ連結取扱高5,000億円達成に向けて、終わりなき成長を目指す

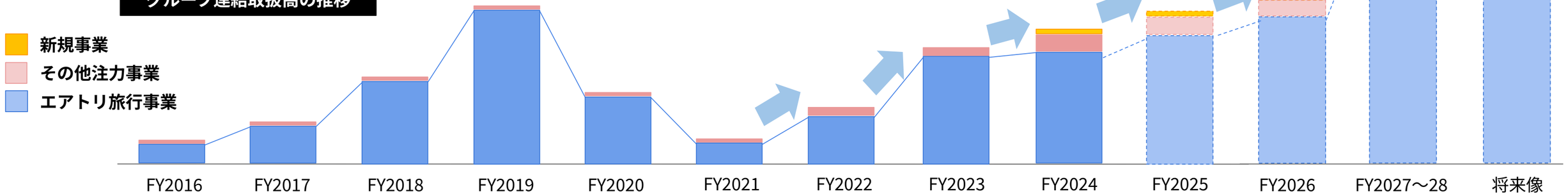
Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

非連続的な成長継続によりグループ連結取扱高5,000億円を目指す

FY2025 業績目標	FY2026 業績目標	将来の業績目標
取扱高	取扱高	取扱高
1,350億円	1,500億円	5,000億円
営業利益	営業利益	営業利益
10億円	50億円	未定

- 戦略3：成長領域への積極投資による新たな事業基盤の創出・IPOの輩出
- ＋
- 戦略2：旅行以外の既存事業の成長継続
- ＋
- 戦略1：戦略的マーケティング投資によるエアトリ旅行事業の徹底強化

グループ連結取扱高の推移



	FY2016	FY2017	FY2018	FY2019	FY2020	FY2021	FY2022	FY2023	FY2024	FY2025	FY2026	FY2027～28	将来像
連結取扱高	277億円	403億円	831億円	1,460億円	727億円	336億円	535億円	1,045億円	1,235億円	1,350億円	1,500億円	3,000億円	5,000億円

- 第1ステージ（上場後～FY20.9期）
- 第2ステージ「エアトリ ”リ・スタート”」（FY21.9期～FY23.9期）
- 第3ステージ「エアトリ ”次のステージへ”」（FY24.9期～）

Business Stage													
	マザーズ上場	東証一部上場	DeNAトラベルのM&A	DeNAトラベルのPMI	子会社まぐまぐの上場	関連会社ハイブリッドテクノロジーズの上場	営業利益25億円達成	子会社インバウンドプラットフォームの上場	営業利益36億円達成	営業利益10億円計画	営業利益50億円計画		エアト5000の達成
						過去最高営業利益40.5億円達成（減損控除前）	（減損控除前）	営業利益37億円達成（減損控除前）	（減損控除前）				

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

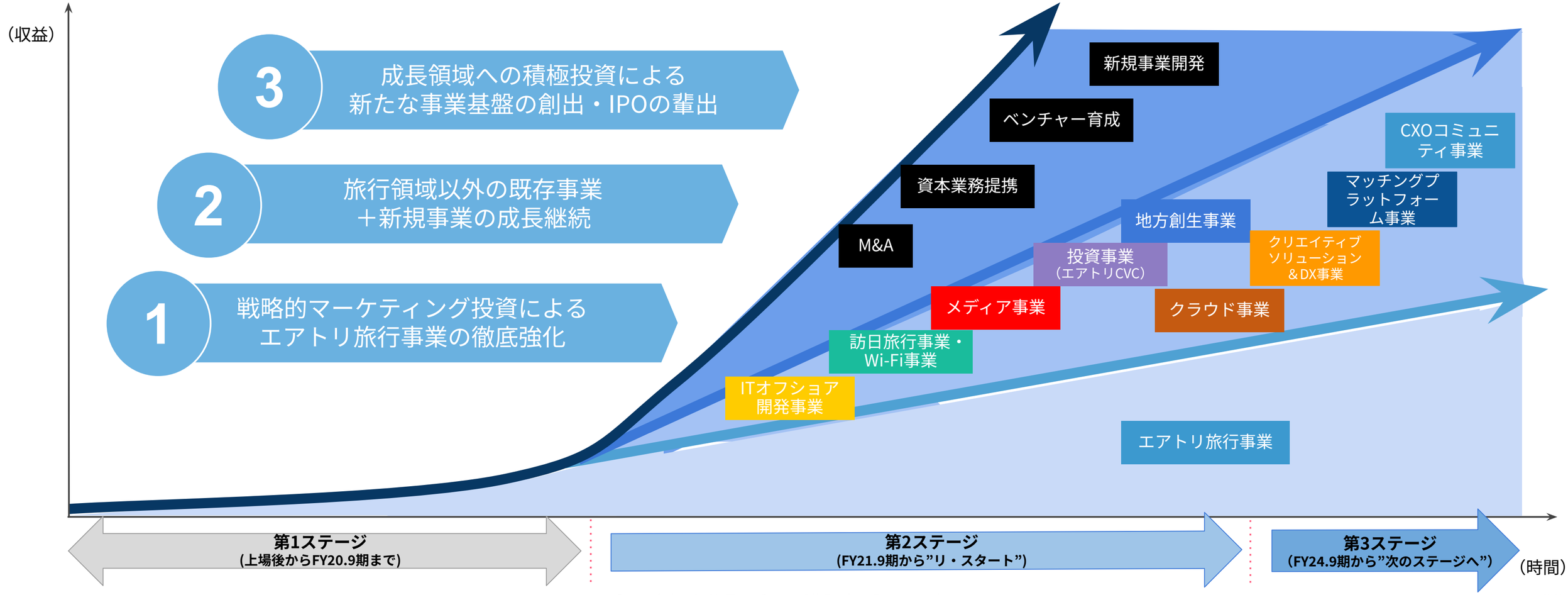
FY25.9期 成長戦略「エアトリ2025」

～中長期成長戦略「エアトリ5000」を最速で達成する成長戦略～

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

“リ・スタート”「エアトリ5000」を最速で達成する成長戦略

～エアトリ旅行事業を柱とした既存事業＋新規事業の成長継続により、
エアトリグループ全体の非連続的な成長を戦略的に実現する～



Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

新たな事業として「クラウド事業」を立ち上げ、エアトリグループの事業ポートフォリオのさらなる拡大を目指す！

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ

エアトリ旅行事業

成長エンジンとなる多様な旅行需要を的確に捉えた戦略的マーケティング投資により、業界最速で収益拡大

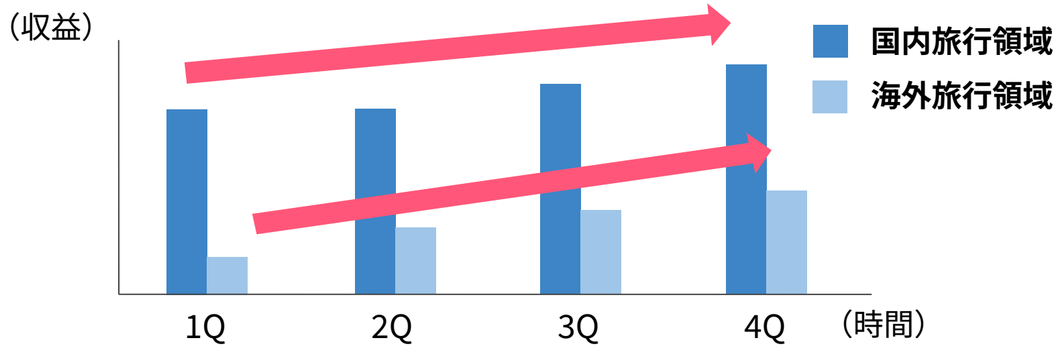
～グループ全体の事業ポートフォリオの柱として、飛躍的成長を目指す～

エアトリ旅行事業の成長戦略

- 国内旅行領域は、全国旅行支援を経て高まる旅行需要の着実な取り込みと、新規注力商材であるレンタカー・新幹線・バス商材の拡大によって高成長を実現し、年間を通じた戦略的マーケティング投資により、業界最速で収益拡大を目指す

- 海外旅行領域は、FY24.9期の緩やかな回復傾向がFY25.9期も継続する見込みであるが、海外旅行の本格化までは一定の時間を要し低調な推移を想定。今後の更なる需要回復を見込み、新たな海外旅行需要に対する商材の拡充と最適なUI/UX改善により、需要回復をいち早く取り込み早期の収益回復を目指す

〈FY25.9期 エアトリ旅行事業の想定収益推移〉



エアトリ旅行事業のアクションプラン

国内旅行

〈新規注力商材の拡充とポイント施策の実行〉
- レンタカー・新幹線・バス商材の拡大
- ポイント大還元施策によるリピーター顧客の囲い込み

〈CVR向上を実現する徹底的なUI/UX改善〉
- 多様な旅行需要を的確に捉えたUI/UX改善
- 利便性向上を目的とした導線設計や新機能拡充

〈戦略的マーケティング投資によるブランド力強化〉
- 多方面へのエアトリブランディング施策の継続
- 需要増減に応じた戦略的マーケティング投資
- Twitter等のSNSマーケティングによる認知度向上
- 航空会社や宿泊施設とのタイアップ企画の実施

海外旅行

〈着実な需要回復を取り込む早期収益回復施策の実行〉
- 海外旅行需要に対する戦略的マーケティング投資
- 新たな海外旅行需要に対する商品拡充
- CVR向上を実現する徹底的なUI/UX改善

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

ITオフショア開発事業
訪日旅行事業・Wi-Fi事業
メディア事業
地方創生事業

既存事業＋新規事業の成長継続により、事業ポートフォリオの分散及び再構築を推進

～市場の潮流を踏まえて競争優位性を強化し、持続的な成長を目指す～

既存事業＋新規事業の成長戦略

- ITオフショア開発事業では、ハイブリッドテクノロジーズ（東証グロース上場：4260）の上流工程の設計力と豊富なオフショアの開発力を組み合わせたハイブリッド型の一気通貫体制により、顧客ニーズに応じたアジャイル開発を提供し、更なる事業成長を目指す
- 訪日旅行事業／Wi-Fi事業では、インバウンドプラットフォーム（東証グロース上場：5587）が展開する国内外の顧客向けのWi-Fi事業を主軸として、市場環境の変化に伴って多様化するインバウンド需要を的確に捉えたボーダレスなサービス展開により、新たな価値創出を目指す
- メディア事業では、まぐまぐ(東証スタンダード上場:4059)にて、プラットフォームのマネタイズ機能を向上させ、ユーザーの利用を促進。また、新しいメディアプロジェクトやM&Aを通じてWebメディア経済圏を広げ、クリエイターの活動の場を増やし、最適なサービスを提供して、No.1のクリエイターファーストサービスを目指す
- 地方創生事業では、かんざし及びエヌズ・エンタープライズが中核となり、地方の人口不足等の社会課題を解決すべく、エヌズ・エンタープライズの「観光テック」×「HRテック」を軸としたソリューション展開により、交流人口拡大と地域経済の活性化を目指す

既存事業＋新規事業のアクションプラン

ITオフショア開発事業	**〈高スキル人材獲得による案件規模拡大施策の実行〉** ・高単価人材登用による案件規模拡大と開発品質向上 ・高スキル人材の採用と戦略的マーケティング投資
訪日旅行事業／Wi-Fi事業	**〈Wi-Fiレンタルと在留外国人向けサービスの強化〉** ・国内外の顧客向けのWi-Fiレンタルの販促強化 ・在留外国人向けサービス基盤構築と競争優位性強化
メディア事業	**〈クリエイターの収益化促進とWebメディア経済圏拡大〉** ・チケット販売などのマネタイズ機能利用促進 ・新たなメディアプロジェクトとM&Aによる拡大
地方創生事業	**〈新事業執行体制による地方創生事業の立ち上げ〉** ・地方自治体等との連携によるプロモーション強化 ・人材不足で悩む地方企業とのパイプライン構築

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

クラウド事業
クリエイティブソリューション＆DX事業
マッチングプラットフォーム事業
CXOコミュニティ事業

既存事業＋新規事業の成長継続により、事業ポートフォリオの分散及び再構築を推進

～市場の潮流を踏まえて競争優位性を強化し、持続的な成長を目指す～

既存事業＋新規事業の成長戦略

- クラウド事業では、かんざしが中核となり、宿泊業界の業務効率改善に向けたクラウドサービスを中心に展開し、旅館・ホテル・地場企業などと地方自治体に最も必要とされる企業になることを目指す
- クリエイティブソリューション＆DX事業では、ノースショアが中核となり、広告業界の業務をDX化し、本来の業務であるクリエイティビティ（創造力）で社会の課題解決に全力を注げる環境を構築することを目指す
- マッチングプラットフォーム事業では、GROWTHが中核となり、マーケティング業界出身のキャリアアドバイザーによる高いマッチング精度の実現により、マーケティング領域のフリーランスや副業人材にとって最適なジョブマッチングの機会を提供
- CXOコミュニティ事業では、エアトリ CXO サロンが中核となり、当グループのアセットと丁寧な運営により、他社には真似できない「満足度の高い」経営者コミュニティを目指す

kanxashi　northshore　GROWTH　エアトリCXOサロン

既存事業＋新規事業のアクションプラン

クラウド事業	**〈エアトリCVC投資先との経営統合による新規事業〉** ・統合による営業力、マーケティング力、開発力の融合 ・既存事業とのシナジーによるソリューション拡大
クリエイティブソリューション＆DX事業	**〈収益の底支えの確保と新規リード獲得の強化〉** ・既存クライアントからのリピート受注の増加 ・エアトリグループとの連携による新規のリード獲得
マッチングプラットフォーム事業	**〈エアトリグループのアセット活用による事業成長〉** ・エアトリCVCと連携した既存商材の営業強化 ・PMIの推進による事業基盤の強化
CXOコミュニティ事業	**〈経営者コミュニティのアセット活用による多角的な運営〉** ・参加者数増加やイベント等を通じた営業力・提案力の強化 ・エアトリCVC投資先と参加企業とのイノベーション創出

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

IPOの蓋然性の高さを重視した成長領域への積極投資により、戦略的にエアトリ経済圏の拡大を目指す

～成長領域への積極投資による新たな事業基盤の創出・IPOの輩出～

投資事業（エアトリCVC）の成長戦略

- 投資事業（エアトリCVC）として、これまで累計15社の上場を実現した投資ナレッジ・経験を活かして、IPOの蓋然性の高さを重視した成長領域への積極投資により、戦略的にエアトリ経済圏の拡大・強化を目指す（新たな事業基盤の創出・IPOの輩出を目指す）
- 投資の判断軸として「市場／事業の成長性」「将来のリターン確度の高さ」「経営陣・経営管理体制の実力値や成長ポテンシャルの定性評価」を中心に、IPOの蓋然性が高い成長企業へ投資を実行する
- 投資実施後のメンタリング支援として、エアトリ社の創業後、マザーズ上場、東証一部上場、子会社上場、関連会社上場を実現した当社経営陣による投資先面談により、IPOに向けた実現性の高いバリューアップ支援を提供する
- 経営管理体制の構築支援として、「監査法人や主幹事証券会社の紹介」「ショートレビュー対応に関するアドバイザリー」「経営管理体制構築に関するアドバイザリー」等、IPO準備に必要となる見識の提供並びに実務面の支援を行う
- SDGsへの取り組み及び社会貢献の一環として、当社投資先がIPOする毎に、経済的事情・環境的な事由により、スポーツに取り組むことが難しい子どもたちへスポーツが出来る環境・サービスを提供する一般社団法人 日本未来スポーツ振興協会への寄付を行う

投資事業（エアトリCVC）のアクションプラン

投資先の選定	**〈IPOの蓋然性やポテンシャルを持つ投資先の選定〉** ・投資先企業の市場／事業成長性を評価する ・投資後のリターン確度を定量的に評価する ・経営陣・経営管理体制の成長ポテンシャルの評価
メンタリング	**〈上場経験豊富な経営陣によるメンタリング支援〉** ・エアトリ社の創業後、マザーズ上場、東証一部上場、子会社上場、関連会社上場を実現した当社経営陣による面談を通じたバリューアップ支援の提供
IPOに関する見識の提供	**〈リアルな上場準備経験に基づく見識の提供〉** ・エアトリ社を始めとして、グループ会社や投資先の上場準備の過程で直面した課題の乗り越え方等、実際の上場準備経験に基づくIPO関連の見識の提供
経営管理体制構築支援	**〈経営管理体制の構築支援に関するアドバイザリー〉** ・監査法人や主幹事証券会社の紹介 ・ショートレビュー対応に関するアドバイザリー ・経営管理体制構築に関する実務面のアドバイザリー

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

FY25.9期 成長戦略「エアトリ2025」～「エアトリ経済圏」事業ポートフォリオの変遷とグループ中核会社

	事業ポートフォリオ変遷	グループ中核会社
エアトリ旅行事業	創業当初からのコア事業 2018年に旧DeNAトラベルをM&A	エアトリ（東証プライム：6191）
ITオフショア開発事業	2012年事業開始 2017年にハイブリッドテクノロジーズをM&Aし、2021年に上場	ハイブリッドテクノロジーズ（東証グロース：4260） Evolable Asia Co., Ltd、Wur、ドコドア
訪日旅行事業・Wi-Fiレンタル事業	2017年事業開始、複数事業のM&A 2018年にインバウンドプラットフォーム設立し、2023年に上場	インバウンドプラットフォーム（東証グロース：5587）
メディア事業	2017年にまぐまぐをM&Aし事業開始、2020年に上場	まぐまぐ（東証スタンダード：4059）
投資事業（エアトリCVC）	2016年事業開始	エアトリCVC（運営はエアトリ）
地方創生事業	2022年事業開始 2017年にエヌズ・エンタープライズをM&A後、 2022年にHRテック事業をM&A	かんざし　※上場準備中 エヌズ・エンタープライズ（かんざし子会社）　※上場準備中
クラウド事業	2023年にかんざしをM&A、事業開始	かんざし　※上場準備中
マッチングプラットフォーム事業	2024年にGROWTHがグループイン、事業開始	GROWTH
CXO コミュニティ事業	2024年事業開始	エアトリ（東証プライム：6191）、エアトリCXOサロン等
投資先にて注力		
法人DX推進事業・ヘルスケア事業	投資先のピカパカにて注力	ピカパカ　※上場準備中
人材ソリューション事業	2023年にエアトリエージェント完全子会社化、事業開始 2024年に投資先のピカパカにて完全子会社化 投資先のピカパカエージェントにて注力	ピカパカエージェント（ピカパカ子会社）　※上場準備中
AIロボット事業	投資先のドーナッツ ロボティクスにて注力	ドーナッツ ロボティクス
クリエイティブソリューション＆DX事業	投資先のノースショアにて注力	ノースショア
ゴルフライフサポート事業	投資先のゴルフライフにて注力	ゴルフライフ
外貨自動両替機事業	投資先のセラ・ホールディングスにて注力	セラ・ホールディングス
町家宿泊・日本文化体験事業	投資先のエイジェーインターブリッジにて注力	エイジェーインターブリッジ

「エアトリ5000」を最速で達成するアクションプランを計画

～エアトリ旅行事業を柱とした既存事業＋新規事業の成長継続により、エアトリグループ全体の非連続的な成長を戦略的に実現する～

グループ連結取扱高
5,000億円達成を目指す

戦略3 成長領域への積極投資による新たな事業基盤の創出・IPOの輩出

＋

戦略2 旅行以外の既存事業の成長継続

＋

戦略1 戦略的マーケティング投資によるエアトリ旅行事業の徹底強化

目標達成年度	FY2026	将来の目指す姿
業績目標	取扱高 1,500億円／営業利益 50億円	取扱高 5,000億円
エアトリ旅行事業	**〈戦略的マーケティング投資による飛躍的成長の実現〉** ・取扱高**1,500**億円・営業利益**50**億円目標	**〈旅行業界を牽引する革新的イノベーションの創出〉** ・取扱高**4,500**億円・営業利益**90**億円目標
ITオフショア開発事業	**〈全方位の開発ニーズ獲得による大規模成長の実現〉** ・コンサルやアジャイル開発等の高単価案件獲得に注力	**〈業界トップクラスのオフショア開発企業への変革〉** ・低コスト／広範囲／高品質でオフショア開発業界奪取
訪日旅行事業／Wi-Fi事業	**〈インバウンド需要獲得に向けたサービス基盤の強化〉** ・インバウンド需要向けのサービス開発・多角化を推進	**〈多角的なサービス展開によるインバウンド業界奪取〉** ・サービス多角化によるインバウンド需要の大幅獲得
メディア事業	**〈プラットフォーム事業収益拡大に向けた戦略的投資〉** ・戦略的投資によるプラットフォーム事業基盤の構築	**〈業界No.1クリエイター1stプラットフォームの実現〉** ・クリエイター基盤の活用による業界シェア大幅拡大
投資事業（エアトリCVC）	**〈成長領域への積極投資による更なる”IPO”の輩出〉** ・累計投資先**200**社超・累計IPO実績**30**社目標	**〈戦略的投資による継続的に”大型IPO”の輩出〉** ・累計投資先**300**社超・累計IPO実績**50**社目標
地方創生事業	**〈観光テック×HRテックによる地方課題への挑戦〉** ・地方の社会課題に**2**つのテックソリューションで挑む	**〈地方課題解決を担う業界を牽引する企業体への変革〉** ・地方課題解決ノウハウを活かして地方創生業界を牽引

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

「エアトリ5000」を最速で達成するアクションプランを計画

～エアトリ旅行事業を柱とした既存事業＋新規事業の成長継続により、エアトリグループ全体の非連続的な成長を戦略的に実現する～

グループ連結取扱高
5,000億円達成を目指す

戦略3 成長領域への積極投資による新たな事業基盤の創出・IPOの輩出

＋

戦略2 旅行以外の既存事業の成長継続

＋

戦略1 戦略的マーケティング投資によるエアトリ旅行事業の徹底強化

目標達成年度	FY2026	将来の目指す姿
業績目標	取扱高 1,500億円／営業利益 50億円	取扱高 5,000億円
クラウド事業	**〈宿泊業界の業務効率改善に向けクラウドサービス展開〉** ・全国5,000軒超の宿泊施設へ展開	**〈同ジャンルにおける業界トップシェアの獲得〉** ・エアトリ旅行事業、地方創生事業とのシナジーの最大化
クリエイティブソリューション＆DX事業	**〈プロデューサー積極採用による営業力と提案力強化〉** ・採用強化によるプロダクトのクオリティ強化を図る	**〈社会課題解決に向け広告業界のDX化を推進〉** ・クリエイティビティ（創造力）に全力を注げる環境を構築
マッチングプラットフォーム事業	**〈マッチングプラットフォームの導入企業拡大〉** ・事業基盤強化と営業連携による案件数増加を目指す	**〈マッチングプラットフォーム事業と周辺事業の展開〉** ・ブランド事業の海外展開、M&A等による周辺事業の展開
CXOコミュニティ事業	**〈完全招待制経営者コミュニティの運営〉** ・参加社数1500社、2000社を目指す	**〈経営者コミュニティのアセットを活用した多角的な運営〉** ・最大級コミュニティを構築し新たなイノベーションを創出

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

SDGsの達成に向けた様々な取り組みを通じて、終わりなき成長を継続し、アジアの持続的な発展への貢献を推進

～全てのステークホルダーの満足度向上に向けて、更なる企業価値向上を目指す～

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

エアトリ

・本資料は、当社の業界動向及び事業内容について、当社による現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。
・これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。
・当社の実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。
・本資料における将来展望に関する表明は、利用可能な情報に基づいて当社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更するものではございません。

株式会社エアトリ（東証プライム：6191)
〒105-6219　東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORIタワー19F
TEL 03-3431-6191
https://www.airtrip.co.jp